

## 第Ⅱ編 生物調査



Ⅱ-1 調査方法

表Ⅱ-1-(1) 調査方法

調査期間: 平成26年4月～平成27年3月

測定者: 東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目
1.プランクトン調査	4.16	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
	5.15	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	6.16	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	7.16	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	8.8	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	9.18	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	10.17	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	11.6	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	12.19	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
	1.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
	2.5	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同上	同上
		5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
	3.12	5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同上
2.卵・稚仔調査	4.16	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
	5.15	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	6.16	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	7.16	4	表層 10m	同上	同上
	8.8	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	9.18	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	10.17	4	表層 10m	同上	同上
	11.6	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	12.19	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	1.15	4	表層 10m	同上	同上
	2.5	21	表層 10m	同上	同上
		2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上
	3.12	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同上

表Ⅱ-1-(2) 調査方法

調査期間：平成26年4月～平成27年3月

測定者：東北電力株式会社

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	3.底生生物調査	8.21	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
		18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量	
		2.6	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器(採泥面積22×22cm)を用いて採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用いて採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.8～21	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.8～21	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.4～22	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.4～25	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.5～18	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.5～18	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
2.7～26		8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量	
2.7～25		8	0～15m	ダイバーによる水深0mから15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量	
2.7～25	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量		
5.漁業漁獲調査	5.25～26	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量	
	5.22～23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.27～28	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	8.25～26	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.19～20	5 ※	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
	11.19～20	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上	
2.26～27	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同上		

注 ※は, 実施可能な寄磯地点のみで実施した。

表Ⅱ－1－(3) 調査方法

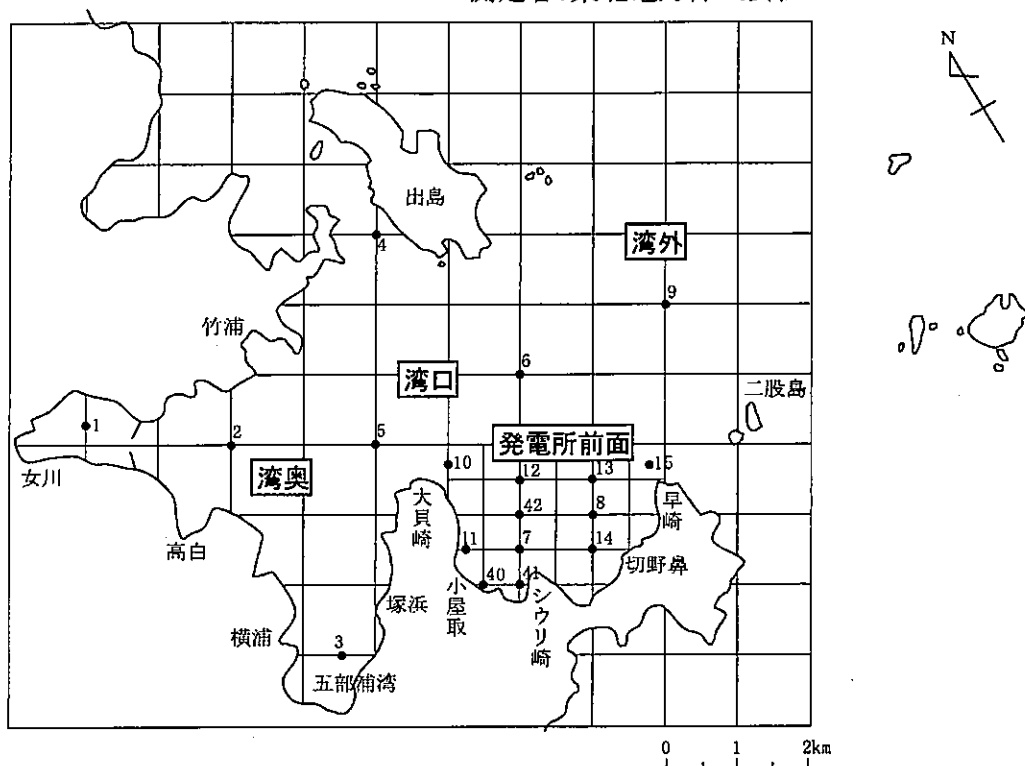
調査期間：平成26年4月～平成27年3月

測定者：宮城県水産技術総合センター

調査事項	月日	測点数	観測層	方法	項目	
生物調査	1.養殖生物調査	5.14～6.24	ホヤ…5	上層 (中層)	現地観察調査,聞き取りによる調査	種類,量,生育状況など
		2.17～18	カキ…2			
		3.16	ワカメ…1			

## II-2 調査結果

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ-2-(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成26年4月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域								
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
			St.2		St.9		St.4		St.7		
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
	<i>Skeletonema costatum</i>	127,797 (38.1)	474,673 (50.4)	85,008 (25.9)	70,037 (29.1)	61,087 (25.7)	18,884 (29.4)	88,421 (35.9)	25,045 (38.5)		
	<i>Chaetoceros radicans</i>	44,025 (13.1)	105,483 (11.2)	95,848 (29.2)	57,729 (24.0)	84,891 (35.7)	5,179 (8.1)	102,105 (41.5)	19,919 (30.6)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	36,704 (11.0)	129,190 (13.7)	33,661 (10.2)	34,579 (14.4)	28,152 (11.8)	9,259 (14.4)	11,813 (4.8)	5,077 (7.8)		
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	50,491 (15.1)	52,741 (5.6)	31,949 (9.7)	17,289 (7.2)	12,174 (5.1)	14,124 (22.0)	4,737 (1.9)	4,345 (6.7)		
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	16,545 (4.9)	33,563 (3.6)	34,992 (10.8)	23,150 (9.6)	13,261 (5.6)	5,283 (8.2)	9,123 (3.7)	1,611 (2.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		335,122	941,121	328,695	240,274	237,679	64,259	246,171	65,007		
出現種類数		25	22	23	19	23	25	24	23		

調査年月日:平成26年5月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域										
			湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		発電所前面海域		
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
	<i>Chaetoceros radicans</i>	82,424 (41.6)	100,545 (65.7)	59,200 (48.0)	105,347 (52.7)	116,143 (58.0)	31,821 (46.6)	68,797 (50.3)	59,259 (75.1)	112,572 (58.8)	176,648 (52.1)		
	<i>Chaetoceros compressum</i>	94,007 (47.4)	38,288 (25.0)	53,400 (43.3)	74,719 (37.4)	67,714 (33.8)	30,767 (45.1)	58,423 (42.7)	14,568 (18.5)	68,631 (35.8)	100,858 (29.7)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	11,448 (5.8)	7,160 (4.7)	4,800 (3.9)	9,769 (4.9)	11,571 (5.8)	3,163 (4.6)	5,460 (4.0)	494 (0.6)	7,951 (4.2)	42,559 (12.6)		
	<i>Chaetoceros sociale</i>	3,502 (1.8)	2,802 (1.8)	3,400 (2.8)	5,545 (2.8)	3,000 (1.5)	1,342 (2.0)	-	4,321 (6.5)	1,465 (0.8)	6,413 (1.9)		
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,502 (1.8)	778 (0.5)	-	1,584 (0.8)	-	383 (0.6)	-	-	8,453 (2.5)			
出現細胞数(細胞/ℓ)		198,351	153,094	123,426	199,935	200,197	68,261	136,776	78,920	191,521	339,046		
出現種類数		12	13	13	15	10	13	11	5	13	11		

項目	区分	測点	発電所周辺海域								
			湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
			St.15		St.9		St.3		St.4		
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
	<i>Chaetoceros radicans</i>	122,603 (54.0)	170,959 (61.8)	83,341 (35.3)	70,687 (59.5)	173,696 (49.0)	82,000 (47.8)	81,475 (34.5)	29,577 (42.5)	99,882 (43.4)	17,762 (19.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	89,024 (39.2)	87,358 (31.6)	139,761 (59.2)	43,463 (36.6)	141,946 (40.1)	37,250 (21.7)	139,355 (58.9)	36,576 (52.5)	119,098 (51.7)	175,411 (70.4)
	<i>Chaetoceros debile</i>	4,295 (1.9)	10,333 (3.7)	3,437 (1.5)	1,672 (1.4)	25,825 (7.2)	40,500 (23.6)	7,742 (3.3)	1,016 (1.5)	9,988 (4.3)	11,218 (4.5)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	8,330 (3.7)	3,757 (1.4)	3,437 (1.5)	955 (0.8)	4,358 (1.2)	7,250 (4.2)	3,318 (1.4)	1,976 (2.8)	-	12,748 (5.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,822 (0.8)	2,348 (0.8)	-	-	3,113 (0.9)	2,625 (1.5)	-	-	-	
出現細胞数(細胞/ℓ)		226,952	276,723	235,901	118,881	354,398	171,579	236,453	69,674	230,365	249,135
出現種類数		13	12	11	10	14	12	13	11	10	10

項目	区分	測点	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
	<i>Chaetoceros radicans</i>	96,216 (44.3)	397,788 (59.3)	327,561 (63.6)	-	85,666 (43.0)	65,496 (55.7)	194,251 (59.1)	283,990 (48.6)	217,405 (66.9)	376,791 (62.3)	
	<i>Chaetoceros compressum</i>	98,649 (45.4)	174,467 (26.0)	159,698 (31.0)	-	92,805 (46.6)	37,847 (32.2)	110,499 (33.6)	201,330 (34.5)	87,210 (26.8)	159,851 (26.4)	
	<i>Chaetoceros debile</i>	11,081 (5.1)	87,233 (13.0)	14,972 (2.9)	-	14,958 (7.5)	8,159 (6.9)	14,251 (4.3)	76,931 (13.2)	13,020 (4.0)	55,746 (9.2)	
	<i>Chaetoceros sociale</i>	3,514 (1.6)	3,906 (0.6)	2,722 (0.5)	-	4,759 (2.4)	2,720 (2.3)	2,192 (0.7)	3,274 (0.6)	2,067 (0.6)	5,373 (0.9)	
	<i>Skeletonema costatum</i>	4,324 (2.0)	1,953 (0.3)	7,259 (1.4)	-	-	2,266 (1.9)	3,069 (0.9)	9,412 (1.6)	2,067 (0.6)	4,030 (0.7)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		217,062	671,257	515,161	-	199,037	117,663	328,619	584,297	325,051	604,898	
出現種類数		13	17	12		10	12	15	14	13	11	

項目	区分	測点	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
	<i>Chaetoceros radicans</i>	205,888 (64.4)	-	228,939 (77.1)	-	134,309 (58.2)	162,786 (57.4)	-
	<i>Chaetoceros compressum</i>	85,463 (26.7)	-	43,810 (14.9)	-	79,906 (34.6)	78,205 (27.6)	-
	<i>Chaetoceros debile</i>	5,827 (1.8)	-	13,061 (4.4)	-	8,926 (3.9)	28,477 (10.0)	-
	<i>Chaetoceros sociale</i>	20,880 (6.5)	-	3,810 (1.3)	-	5,525 (2.4)	10,413 (3.7)	-
	<i>Skeletonema costatum</i>	-	-	-	-	-	1,700 (0.6)	-
出現細胞数(細胞/ℓ)		319,788	-	294,491	-	230,793	283,521	-
出現種類数		12		10		9	10	

調査年月日:平成26年6月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						
			湾奥		湾外		養殖漁場		
			St.2		St.9		St.4		
主な出現種	珪藻	採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
	<i>Chaetoceros radicans</i>	98 (70.5)	49 (75.4)	3,481 (76.7)	1,079 (86.0)	605 (52.7)	294 (61.4)	103 (53.4)	704 (61.6)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3 (2.2)	4 (6.2)	181 (4.0)	20 (1.6)	250 (21.8)	20 (4.2)	3 (1.6)	16 (1.9)
	<i>Chaetoceros decipiens</i>	20 (14.9)	4 (6.2)	113 (2.5)	46 (3.7)	100 (8.7)	29 (6.1)	36 (18.7)	45 (5.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	-	-	173 (3.8)	20 (1.6)	-	17 (3.5)	13 (6.7)	12 (1.4)
	<i>Chaetoceros laciniosum</i>	-	-	145 (3.2)	15 (1.2)	22 (1.9)	21 (4.4)	-	8 (0.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		139	65	4,536	1,254	1,147	479	193	863
出現種類数		9	10	13	14	11	18	10	16

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成26年7月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia pungens</i>	39,263 (30.4)	5,718 (21.8)	5,784 (33.3)	864 (18.2)	26,989 (30.5)	2,078 (22.8)	38,589 (29.9)	5,497 (15.9)
	<i>Nitzschia</i> spp.	21,842 (16.9)	5,394 (20.5)	1,319 (7.6)	409 (8.6)	14,556 (16.5)	745 (8.2)	28,374 (22.0)	4,196 (12.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	28,082 (21.7)	5,653 (21.5)	1,066 (6.1)	659 (13.9)	4,852 (5.5)	1,602 (17.6)	16,079 (12.4)	9,608 (27.7)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	8,971 (6.9)	1,105 (4.2)	1,091 (6.3)	223 (4.7)	7,126 (8.1)	682 (7.5)	8,134 (6.3)	2,727 (7.9)
	<i>Chaetoceros affine</i>	2,080 (1.6)	1,300 (5.0)	2,004 (11.5)	195 (4.1)	11,523 (13.0)	127 (1.4)	10,693 (8.2)	1,636 (4.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	129,130	26,254	17,385	4,757	88,472	9,116	129,258	34,658	
出現種類数	23	18	23	26	22	21	28	25	

調査年月日:平成26年8月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		発電所前面海域	
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	1,221 (23.5)	66 (6.3)	88 (8.1)	76 (12.0)	120 (19.5)	435 (19.8)	904 (30.1)	314 (18.8)	262 (41.5)	120 (14.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	1,962 (37.7)	477 (45.5)	282 (25.8)	152 (24.1)	74 (12.0)	110 (5.0)	384 (12.8)	236 (14.1)	17 (2.7)	44 (5.1)
	<i>Chaetoceros affine</i>	626 (12.0)	62 (5.9)	110 (10.1)	43 (6.8)	19 (3.1)	209 (9.5)	325 (10.8)	154 (9.2)	40 (6.3)	19 (2.2)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	252 (4.8)	75 (7.1)	75 (6.9)	24 (3.8)	39 (6.3)	135 (6.2)	260 (8.7)	60 (3.6)	26 (4.1)	52 (6.1)
	<i>Bacteriostrium furcatum</i>	191 (3.7)	75 (7.1)	97 (8.9)	22 (3.5)	55 (8.9)	193 (8.8)	195 (6.5)	230 (13.8)	6 (0.9)	169 (19.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)	5,199	1,049	1,092	631	615	2,192	2,999	1,668	632	855	
出現種類数	23	19	24	27	31	29	27	26	21	29	

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	251 (23.5)	90 (9.1)	79 (15.8)	258 (16.6)	193 (16.4)	612 (30.5)	201 (20.9)	153 (17.0)	23 (6.7)	25 (3.2)
	<i>Skeletonema costatum</i>	48 (4.5)	115 (11.7)	22 (4.4)	163 (10.5)	348 (29.5)	417 (20.8)	205 (21.4)	236 (21.6)	23 (6.7)	78 (10.1)
	<i>Chaetoceros affine</i>	60 (5.6)	47 (4.8)	37 (7.4)	115 (7.4)	26 (2.2)	80 (4.0)	29 (3.0)	39 (4.3)	73 (21.4)	169 (21.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	92 (8.6)	35 (3.6)	37 (7.4)	108 (6.9)	102 (8.7)	127 (6.3)	85 (8.9)	73 (8.1)	16 (4.7)	36 (4.7)
	<i>Bacteriostrium furcatum</i>	51 (4.8)	90 (9.1)	29 (5.8)	127 (8.2)	33 (2.8)	65 (3.2)	63 (6.6)	62 (6.9)	18 (5.3)	46 (6.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,066	985	500	1,554	1,179	2,007	960	901	341	773	
出現種類数	33	26	33	28	24	28	28	28	26	31	

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	348 (30.1)	118 (6.7)	177 (19.5)		271 (45.2)	65 (13.9)	1,169 (34.5)	427 (19.8)	2,190 (42.9)	929 (32.9)
	<i>Skeletonema costatum</i>	166 (14.3)	207 (11.7)	71 (7.8)		27 (4.5)	11 (2.3)	173 (5.1)	187 (8.7)	190 (3.7)	186 (6.6)
	<i>Chaetoceros affine</i>	29 (2.5)	130 (7.3)	55 (6.1)		81 (13.5)	26 (5.5)	381 (11.2)	49 (2.3)	420 (8.2)	111 (3.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	54 (4.7)	56 (3.2)	80 (8.8)		27 (4.5)	45 (9.6)	259 (7.8)	77 (3.6)	350 (6.8)	204 (7.2)
	<i>Bacteriostrium furcatum</i>	73 (6.3)	217 (12.2)	27 (3.0)		5 (0.8)	49 (10.4)	91 (2.7)	240 (11.1)	70 (1.4)	139 (4.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,157	1,772	907		599	469	3,388	2,153	5,110	2,825	
出現種類数	24	31	28		18	28	28	28	29	27	

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia</i> spp.	58 (12.8)		461 (14.8)		258 (60.1)	198 (22.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	66 (14.5)		143 (4.6)		6 (1.4)	57 (6.5)
	<i>Chaetoceros affine</i>	15 (3.3)		253 (8.1)		3 (0.7)	34 (3.9)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	104 (22.9)		681 (21.8)		28 (6.5)	84 (9.6)
	<i>Bacteriostrium furcatum</i>	3 (0.7)		13 (0.4)		11 (2.6)	76 (8.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)	454		3,123		429	874	
出現種類数	25		27		16	30	

調査年月日:平成26年9月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主な出現種	珪藻 <i>Skeletonema costatum</i>	631 (41.2)	2,112 (72.7)	17 (17.0)	61 (52.6)	37 (15.5)	36 (18.5)	211 (22.9)	28 (15.0)
	<i>Chaetoceros distans</i>	179 (11.7)	60 (2.1)	11 (11.0)	2 (1.7)	13 (5.4)	16 (8.2)	120 (13.0)	50 (26.7)
	<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	125 (8.2)	120 (4.1)	7 (7.0)	4 (3.4)	30 (12.6)	19 (9.7)	101 (11.0)	20 (10.7)
	<i>Chaetoceros distans</i> v. <i>anglica</i>	42 (2.7)	30 (1.0)	7 (7.0)	2 (1.7)	21 (8.8)	13 (6.8)	108 (11.7)	24 (12.8)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	71 (4.6)	65 (2.2)	10 (10.0)	3 (2.6)	12 (5.0)	10 (5.1)	48 (5.2)	13 (7.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)	1,533	2,907	100	116	239	195	921	187	
出現種類数	20	22	17	17	22	28	23	21	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-2-(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成26年10月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	藍藻	Oscillatoriaceae	8 (13.6)	2 (2.2)	20 (35.7)	1 (8.3)	8 (33.3)	1 (5.6)	31 (70.5)	3 (25.0)
現	種	珪藻	<i>Striatella interrupta</i>	7 (11.9)	18 (19.6)	8 (14.3)	8 (66.7)	-	2 (11.1)	-
		<i>Skeletonema costatum</i>	11 (18.6)	9 (9.8)	5 (8.9)	1 (8.3)	1 (4.2)	5 (27.8)	1 (2.3)	2 (16.7)
		<i>Chaetoceros decipiens</i>	3 (5.1)	17 (18.5)	7 (12.5)	+	-	2 (11.1)	4 (9.1)	1 (8.3)
		<i>Chaetoceros lorenzianum</i>	4 (6.8)	9 (9.8)	6 (10.7)	1 (8.3)	5 (20.8)	1 (5.6)	2 (4.5)	2 (16.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		59	92	56	12	24	18	44	12	
出現種類数		18	15	13	8	11	15	10	15	

調査年月日:平成26年11月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾奥		湾外		湾口		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	2,633 (51.8)	7,223 (67.6)	11,379 (45.9)	13,054 (40.9)	8,716 (65.4)	11,510 (66.1)	55 (6.2)	12,671 (67.3)	3,449 (50.4)	3,115 (48.2)
現	種	<i>Thalassiosira mala</i>	716 (14.1)	614 (5.7)	4,582 (18.5)	13,504 (42.3)	478 (3.6)	478 (2.7)	796 (89.9)	462 (2.5)	411 (6.0)	1,338 (20.7)
		<i>Asterionella glacialis</i>	215 (4.2)	614 (5.7)	3,513 (14.2)	982 (3.1)	1,337 (10.0)	1,719 (9.9)	6 (0.7)	2,405 (12.8)	1,068 (15.6)	459 (7.1)
		<i>Chaetoceros spp.</i>	179 (3.5)	286 (2.7)	516 (2.1)	225 (0.7)	251 (1.9)	549 (3.2)	-	324 (1.7)	164 (2.4)	172 (2.7)
		<i>Nitzschia pungens</i>	215 (4.2)	225 (2.1)	592 (2.4)	491 (1.5)	215 (1.6)	191 (1.1)	3 (0.3)	855 (4.5)	513 (7.5)	191 (3.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		5,087	10,679	24,800	31,897	13,326	17,408	886	18,821	6,837	6,458	
出現種類数		16	16	19	22	17	18	12	14	16	20	

項目	区分	発電所周辺海域										
		湾口		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		発電所前面海域		
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	11,901 (68.7)	24,534 (75.8)	9,193 (65.9)	11,772 (74.4)	2,627 (59.3)	2,363 (50.6)	852 (43.6)	15,603 (74.0)	4,649 (59.3)	3,650 (62.0)
現	種	<i>Thalassiosira mala</i>	1,322 (7.6)	641 (2.0)	-	-	441 (10.0)	1,432 (30.7)	859 (44.0)	882 (4.2)	-	955 (16.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	1,455 (8.4)	2,306 (7.1)	1,357 (9.7)	2,140 (13.5)	423 (9.5)	266 (5.7)	29 (1.5)	1,234 (5.9)	387 (4.9)	191 (3.2)
		<i>Chaetoceros spp.</i>	661 (3.8)	993 (3.1)	586 (4.2)	386 (2.4)	141 (3.2)	118 (2.5)	21 (1.1)	331 (1.6)	349 (4.4)	191 (3.2)
		<i>Nitzschia pungens</i>	99 (0.6)	769 (2.4)	1,049 (7.5)	238 (1.5)	198 (4.5)	61 (1.3)	11 (0.6)	815 (3.9)	678 (8.6)	19 (0.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		17,321	32,379	13,945	15,812	4,430	4,669	1,953	21,090	7,846	5,885	
出現種類数		15	18	20	16	23	16	17	17	15	19	

項目	区分	発電所前面海域										
		測点 St.8		測点 St.11		測点 St.12		測点 St.13		測点 St.14		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主出	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	10,286 (61.0)	1,918 (41.7)	9,894 (67.3)	-	5,504 (50.0)	4,265 (59.1)	5,994 (54.1)	4,746 (53.5)	22,588 (67.2)	5,837 (63.7)
現	種	<i>Thalassiosira mala</i>	-	1,429 (31.1)	444 (3.0)	405 (3.7)	786 (10.9)	2,204 (19.9)	1,343 (15.1)	957 (2.8)	408 (4.5)	
		<i>Asterionella glacialis</i>	2,694 (16.0)	490 (10.6)	799 (5.4)	971 (8.8)	511 (7.1)	705 (6.4)	1,075 (12.1)	2,297 (6.8)	653 (7.1)	
		<i>Chaetoceros spp.</i>	490 (2.9)	112 (2.4)	621 (4.2)	-	263 (2.4)	216 (3.0)	287 (2.6)	291 (3.3)	1,340 (4.0)	265 (2.9)
		<i>Nitzschia pungens</i>	122 (0.7)	82 (1.8)	355 (2.4)	-	324 (2.9)	59 (0.8)	88 (0.8)	112 (1.3)	1,388 (4.1)	265 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		16,667	4,602	14,708	-	11,006	7,222	11,084	8,866	33,597	9,164	
出現種類数		19	17	14	-	20	19	17	16	21	17	

項目	区分	発電所前面海域						
		測点 St.40		測点 St.41		測点 St.42		
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主出	珪藻	<i>Chaetoceros debile</i>	2,587 (66.1)	-	1,640 (10.7)	-	8,108 (55.6)	5,779 (60.5)
現	種	<i>Thalassiosira mala</i>	-	-	11,906 (77.5)	-	1,001 (6.9)	786 (8.2)
		<i>Asterionella glacialis</i>	99 (2.5)	-	159 (1.0)	-	701 (4.8)	472 (4.9)
		<i>Chaetoceros spp.</i>	99 (2.5)	-	172 (1.1)	-	776 (5.3)	432 (4.5)
		<i>Nitzschia pungens</i>	158 (4.0)	-	198 (1.3)	-	475 (3.3)	275 (2.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		3,916	-	15,358	-	14,589	9,554	
出現種類数		18	-	17	-	17	15	

調査年月日:平成26年12月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7		
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主出	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	8,051 (65.7)	8,143 (52.8)	1,206 (51.5)	1,761 (40.8)	5,986 (57.9)	1,377 (46.8)	5,977 (58.6)	2,652 (51.8)
現	種	<i>Chaetoceros debile</i>	2,535 (20.7)	2,465 (16.0)	559 (23.9)	1,331 (30.9)	2,231 (21.6)	765 (26.0)	2,195 (21.5)	1,456 (28.4)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	449 (3.7)	2,204 (14.3)	88 (3.8)	328 (7.6)	827 (8.0)	108 (3.7)	426 (4.2)	57 (1.1)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	376 (3.1)	770 (5.0)	160 (6.8)	150 (3.5)	231 (2.2)	67 (2.3)	490 (4.8)	187 (3.7)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	140 (1.1)	341 (2.2)	73 (3.1)	70 (1.6)	150 (1.5)	168 (5.7)	315 (3.1)	212 (4.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,248	15,422	2,343	4,312	10,340	2,945	10,205	5,123	
出現種類数		22	21	20	22	19	20	13	20	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現細胞数が1細胞/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-2-(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成27年1月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	29,352 (70.2)	8,839 (68.5)	97,338 (67.5)	36,117 (61.2)	33,066 (73.3)	9,663 (65.1)	68,213 (64.2)	36,586 (60.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	4,580 (10.9)	2,735 (21.2)	21,901 (15.2)	14,951 (25.3)	6,549 (14.5)	3,597 (24.2)	18,935 (17.8)	14,580 (24.1)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	2,955 (7.1)	438 (3.4)	8,517 (5.9)	616 (1.0)	1,610 (3.6)	263 (1.8)	3,422 (3.2)	4,104 (6.8)
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,453 (3.5)	88 (0.7)	3,954 (2.7)	469 (0.8)	626 (1.4)	236 (1.6)	2,281 (2.1)	743 (1.2)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	616 (1.5)	197 (1.5)	973 (0.7)	1,378 (2.3)	608 (1.3)	302 (2.0)	3,308 (3.1)	1,270 (2.1)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	41,837	12,911	144,121	58,986	45,108	14,849	106,198	60,605
		出現種類数	19	13	15	16	16	12	19	15

調査年月日:平成27年2月5日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域									
			湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	46,556 (66.4)	18,167 (76.6)	41,319 (84.1)	13,411 (74.8)	30,459 (80.1)	51,851 (85.4)	60,424 (79.6)	53,009 (84.3)	43,785 (79.4)	34,373 (85.6)
		<i>Chaetoceros debile</i>	14,697 (21.0)	4,441 (18.7)	1,658 (3.4)	1,137 (6.3)	2,188 (5.8)	4,030 (6.6)	3,388 (4.5)	5,157 (8.2)	4,808 (8.7)	2,486 (6.2)
		<i>Nitzschia pungens</i>	4,673 (6.7)	575 (2.4)	3,009 (6.1)	1,231 (6.9)	2,813 (7.4)	2,216 (3.6)	3,882 (5.1)	1,742 (2.8)	1,944 (3.5)	1,197 (3.0)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	-	76 (0.3)	-	994 (5.5)	-	-	2,118 (2.8)	769 (1.2)	-	767 (1.9)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	425 (0.6)	121 (0.5)	498 (1.0)	246 (1.4)	313 (0.8)	437 (0.7)	2,365 (3.1)	239 (0.4)	1,125 (2.0)	368 (0.9)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	70,120	23,702	49,160	17,937	38,018	60,717	75,920	62,914	55,140	40,173
		出現種類数	16	10	14	15	12	11	14	14	10	9

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾口		湾外		養殖漁場		St.7			
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	35,689 (83.8)	7,755 (86.8)	29,082 (86.2)	17,769 (82.6)	6,202 (76.7)	185 (47.0)	27,697 (84.8)	9,115 (81.1)	10,558 (73.3)	1,760 (84.2)
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,400 (5.6)	273 (3.1)	882 (2.6)	1,845 (8.6)	340 (4.2)	17 (4.3)	1,232 (3.8)	708 (6.3)	2,292 (15.9)	79 (3.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	2,089 (4.9)	264 (3.0)	1,800 (5.3)	527 (2.4)	818 (10.1)	156 (39.6)	1,746 (5.3)	883 (7.9)	123 (0.9)	113 (5.4)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	282 (0.7)	165 (1.8)	1,235 (3.7)	612 (2.8)	133 (1.6)	-	220 (0.7)	26 (0.2)	153 (1.1)	13 (0.6)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	395 (0.9)	151 (1.7)	282 (0.8)	75 (0.3)	53 (0.7)	-	29 (0.1)	113 (1.0)	41 (0.3)	10 (0.5)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	42,582	8,938	33,749	21,511	8,087	394	32,656	11,235	14,397	2,090
		出現種類数	14	11	10	13	13	8	18	13	11	12

項目	区分	採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	14,795 (85.7)	4,387 (78.1)	5,293 (72.7)	-	32,617 (77.2)	21,688 (85.4)	27,249 (82.1)	9,333 (83.2)	15,848 (84.3)	8,471 (83.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	155 (0.9)	641 (11.4)	627 (8.6)	-	5,377 (12.7)	1,616 (6.4)	1,994 (6.0)	706 (6.3)	1,207 (6.4)	490 (4.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	1,327 (7.7)	141 (2.5)	648 (8.9)	-	1,521 (3.6)	818 (3.2)	1,815 (5.3)	549 (4.9)	706 (3.8)	455 (4.5)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	353 (2.0)	-	68 (0.9)	-	386 (0.9)	332 (1.3)	336 (1.0)	196 (1.7)	142 (0.8)	57 (0.6)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	42 (0.2)	130 (2.3)	259 (3.6)	-	793 (1.9)	41 (0.2)	246 (0.7)	78 (0.7)	159 (0.8)	34 (0.3)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	17,268	5,614	7,279	-	42,264	25,394	33,209	11,215	18,797	10,193
		出現種類数	12	9	11	-	15	13	13	9	20	13

項目	区分	採集層	発電所前面海域					
			St.40		St.41		St.42	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	18,330 (87.9)	-	14,025 (80.9)	-	48,835 (87.4)	22,148 (88.1)
		<i>Chaetoceros debile</i>	668 (3.2)	-	1,383 (8.0)	-	2,605 (4.7)	1,165 (4.6)
		<i>Nitzschia pungens</i>	310 (1.5)	-	420 (2.4)	-	1,213 (2.2)	745 (3.0)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	328 (1.6)	-	617 (3.6)	-	696 (1.2)	382 (1.5)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	334 (1.6)	-	-	-	557 (1.0)	57 (0.2)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	20,860	-	17,332	-	55,875	25,146
		出現種類数	12	-	12	-	13	12

調査年月日:平成27年3月12日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
			0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	5,077 (55.5)	6,985 (36.9)	29,061 (48.9)	19,447 (47.4)	4,503 (31.0)	2,276 (25.9)	13,823 (46.0)	1,428 (15.8)
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,250 (13.7)	5,424 (28.6)	15,061 (25.3)	13,509 (32.9)	6,210 (42.8)	4,602 (52.3)	7,782 (25.9)	4,997 (55.2)
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	641 (7.0)	1,876 (9.9)	2,388 (4.0)	2,208 (5.4)	625 (4.3)	173 (2.0)	1,946 (6.5)	170 (1.9)
		<i>Chaetoceros compressum</i>	52 (0.6)	111 (0.6)	3,122 (5.3)	1,726 (4.2)	315 (2.2)	445 (5.1)	844 (2.8)	510 (5.8)
		<i>Nitzschia pungens</i>	707 (7.7)	1,588 (8.4)	1,449 (2.4)	427 (1.0)	606 (4.2)	173 (2.0)	1,442 (4.8)	238 (2.6)
		出現細胞数(細胞/ℓ)	9,153	18,939	59,427	41,046	14,507	8,795	30,068	9,045
		出現種類数	20	19	20	17	20	19	17	

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

表Ⅱ-2-(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成26年5月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros compressum</i>	455,040 (46.4)	387,840 (46.6)	529,920 (51.1)	752,640 (49.3)	952,320 (44.6)	568,320 (59.5)	1,144,320 (54.0)	967,680 (76.2)	910,080 (57.8)	658,560 (58.4)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	480,000 (48.9)	404,160 (48.6)	464,640 (44.8)	606,720 (39.8)	1,102,080 (51.6)	360,960 (37.8)	936,960 (44.2)	266,880 (21.0)	608,640 (38.6)	391,680 (34.7)
	<i>Chaetoceros debile</i>	24,960 (2.5)	18,240 (2.2)	24,960 (2.4)	44,160 (2.9)	42,240 (2.0)	3,840 (0.4)	21,120 (1.0)	8,640 (0.7)	21,120 (1.3)	54,720 (4.9)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	-	-	3,840 (0.4)	101,760 (6.7)	7,680 (0.4)	-	-	-	-	-
種 藻類毛藻	Peridinales	3,840 (0.4)	3,840 (0.5)	-	1,920 (0.1)	5,760 (0.3)	5,760 (0.6)	3,840 (0.2)	1,920 (0.2)	18,240 (1.2)	960 (0.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		981,600	832,080	1,036,320	1,525,920	2,134,080	955,200	2,119,920	1,269,720	1,575,240	1,128,240
出現種類数		10	12	10	13	15	13	9	21	13	18

調査年月日:平成26年8月8日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros</i> spp.	130,080 (37.4)	37,440 (34.7)	50,880 (42.6)	104,160 (57.1)	9,360 (28.7)	35,520 (42.9)	53,280 (36.2)	65,760 (42.1)	60,240 (39.8)	82,560 (44.7)
	<i>Nitzschia</i> spp.	95,040 (27.3)	23,520 (21.8)	27,840 (23.3)	18,240 (10.0)	2,400 (7.4)	14,400 (17.4)	21,600 (14.7)	20,160 (12.9)	38,400 (25.4)	41,280 (22.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	60,960 (17.6)	13,920 (12.9)	4,320 (3.6)	14,400 (7.9)	480 (1.5)	3,360 (4.1)	19,680 (13.4)	2,400 (1.5)	9,120 (6.0)	8,640 (4.7)
種 藻類毛藻	Gymnodinales	15,360 (4.4)	5,280 (4.9)	6,240 (5.2)	8,160 (4.5)	3,120 (9.6)	2,880 (3.6)	7,680 (5.2)	20,640 (13.2)	6,240 (4.1)	3,840 (2.1)
	Peridinales	5,760 (1.7)	3,840 (3.6)	7,200 (6.0)	4,800 (2.6)	4,320 (13.2)	5,760 (7.0)	10,560 (7.2)	8,640 (5.5)	7,200 (4.8)	5,760 (3.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		348,000	107,880	119,520	182,400	32,640	82,800	147,000	156,360	151,200	184,560
出現種類数		27	25	19	18	21	21	19	21	18	19

調査年月日:平成26年11月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros debile</i>	143,040 (33.9)	116,160 (31.7)	81,120 (40.3)	58,560 (29.3)	274,560 (43.1)	256,320 (50.5)	120,960 (50.4)	136,320 (42.7)	81,120 (46.7)	152,640 (45.8)
	<i>Thalassiosira mala</i>	96,960 (23.0)	88,320 (24.1)	24,960 (12.4)	24,240 (12.1)	27,840 (4.4)	20,160 (4.0)	16,320 (6.8)	39,360 (12.3)	22,560 (13.0)	40,800 (12.2)
	<i>Asterionella glacialis</i>	33,120 (7.8)	10,080 (2.7)	8,400 (4.2)	23,040 (11.5)	64,320 (10.1)	32,640 (6.4)	23,040 (9.6)	23,520 (7.4)	12,960 (7.5)	34,560 (10.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	14,880 (3.5)	22,080 (6.0)	12,720 (6.3)	26,880 (13.5)	62,880 (9.9)	62,880 (12.4)	8,160 (3.4)	15,360 (4.8)	1,920 (1.1)	4,800 (1.4)
種 珪藻	<i>Chaetoceros curvisetum</i>	14,880 (3.5)	16,320 (4.5)	6,480 (3.2)	8,160 (4.1)	27,840 (4.4)	12,960 (2.6)	12,000 (5.0)	6,720 (2.1)	4,800 (2.8)	9,120 (2.7)
出現細胞数(細胞/ℓ)		422,160	366,600	201,060	199,560	637,440	507,240	240,120	319,440	173,580	333,120
出現種類数		40	42	44	41	40	34	33	40	41	36

調査年月日:平成27年2月5日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	103,680 (64.1)	97,920 (66.5)	126,720 (49.2)	135,360 (59.7)	116,160 (65.9)	167,040 (67.5)	102,720 (53.9)	159,360 (67.6)	33,600 (48.4)	42,240 (65.9)
	<i>Chaetoceros debile</i>	20,160 (12.5)	6,720 (4.6)	48,480 (18.8)	31,680 (14.0)	17,280 (9.8)	36,960 (14.9)	27,360 (14.3)	16,800 (7.1)	10,320 (14.9)	10,080 (15.7)
	<i>Chaetoceros sociale</i>	4,320 (2.7)	8,400 (5.7)	17,280 (6.7)	16,320 (7.2)	12,720 (7.2)	9,120 (3.7)	18,720 (9.8)	18,960 (8.0)	1,200 (1.7)	480 (0.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>	9,600 (5.9)	6,720 (4.6)	19,680 (7.6)	10,560 (4.7)	5,280 (3.0)	7,440 (3.0)	7,680 (4.0)	14,160 (6.0)	7,920 (11.4)	2,400 (3.7)
種 珪藻	<i>Thalassiosira</i> spp.	3,360 (2.1)	3,120 (2.1)	10,320 (4.0)	6,720 (3.0)	6,240 (3.5)	9,840 (4.0)	6,480 (3.4)	3,840 (1.6)	1,680 (2.4)	2,640 (4.1)
出現細胞数(細胞/ℓ)		161,820	147,240	257,340	226,680	176,400	247,620	190,680	235,800	69,420	64,140
出現種類数		26	28	23	22	17	23	24	26	19	18

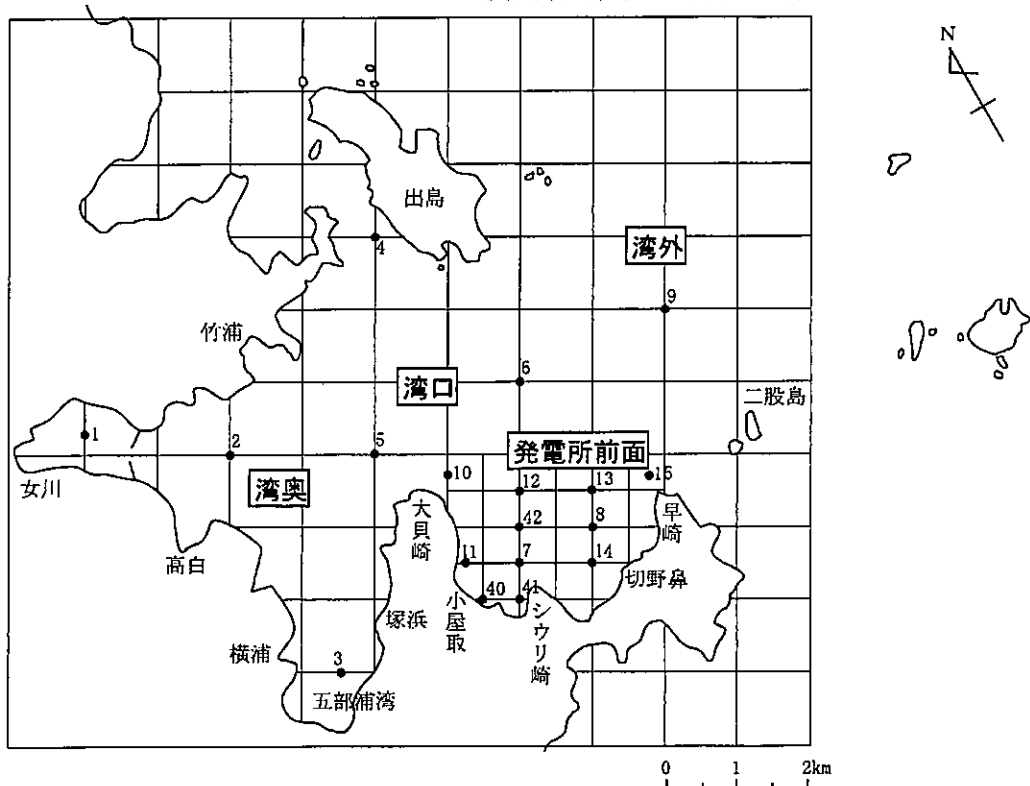
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-2 動物プランクトン調査位置

表II-3-(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成26年4月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	9.3 (45.8)	16.0 (38.4)	11.9 (73.5)	9.2 (63.9)	12.9 (72.1)	6.1 (50.0)	7.9 (44.9)	3.2 (44.4)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	4.5 (22.2)	6.7 (16.1)	1.5 (9.3)	1.5 (10.4)	2.2 (12.3)	0.8 (6.6)	3.0 (17.0)	1.4 (19.4)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (5.4)	3.8 (9.1)	1.1 (6.8)	1.2 (8.3)	0.8 (4.5)	1.8 (14.8)	0.9 (5.1)	0.6 (8.3)
現	種 毛虫 <i>Psychocylis obtusa</i>	2.6 (12.8)	2.7 (6.5)	0.4 (2.5)	0.1 (0.7)	0.5 (2.8)	0.2 (1.6)	1.6 (9.1)	+
種	二枚貝 <i>Umbo</i> larva of BIVALVIA	-	3.3 (7.9)	-	0.2 (1.4)	+	0.6 (4.9)	0.5 (2.8)	0.4 (5.6)
出現個体数(個体/ℓ)		20.3	41.7	16.2	14.4	17.9	12.2	17.6	7.2
出現種類数		15	18	14	15	17	18	19	24

調査年月日:平成26年5月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口			
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	8.6 (61.0)	12.4 (70.1)	10.1 (48.6)	12.5 (51.4)	37.3 (51.8)	3.7 (52.1)	57.9 (70.6)	9.5 (61.3)	21.9 (60.2)	11.1 (44.8)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	1.8 (12.8)	1.0 (5.6)	1.6 (7.7)	0.8 (3.3)	3.3 (4.6)	0.5 (7.0)	3.6 (4.4)	0.2 (1.3)	2.7 (7.4)	1.1 (4.4)
出	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.1 (0.7)	0.6 (3.4)	2.9 (13.9)	2.8 (11.5)	16.8 (23.3)	1.1 (15.5)	5.1 (6.2)	1.2 (7.7)	2.1 (5.8)	2.9 (11.7)
現	種 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (0.7)	0.5 (2.8)	1.1 (5.3)	1.9 (7.8)	1.5 (2.1)	0.2 (2.8)	3.0 (3.7)	1.4 (9.0)	1.4 (3.8)	0.7 (2.8)
種	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	-	0.1 (0.5)	1.0 (4.1)	8.0 (11.1)	0.7 (9.9)	3.0 (3.7)	0.1 (0.6)	1.3 (3.6)	3.9 (15.7)
出現個体数(個体/ℓ)		14.1	17.7	20.8	24.3	72.0	7.1	82.0	15.5	36.4	24.8
出現種類数		11	19	23	18	21	18	25	21	23	15

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15		St.9		St.3		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	20.8 (65.8)	8.8 (52.1)	23.5 (66.6)	11.4 (56.4)	67.7 (63.2)	9.3 (53.4)	22.4 (72.0)	2.9 (54.7)	21.5 (61.8)	11.9 (62.6)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	5.6 (17.7)	0.4 (2.4)	2.5 (7.1)	0.1 (0.5)	7.3 (6.8)	1.1 (6.3)	0.6 (1.9)	0.1 (1.9)	4.1 (11.8)	1.7 (8.9)
出	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.3 (0.9)	2.1 (12.4)	2.6 (7.4)	1.3 (6.4)	1.6 (1.5)	0.4 (2.3)	0.3 (1.0)	0.1 (1.9)	1.0 (2.9)	0.6 (3.2)
現	種 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.0 (3.2)	0.5 (3.0)	1.8 (5.1)	3.0 (14.9)	1.0 (0.9)	0.3 (1.7)	3.4 (10.9)	0.7 (13.2)	1.2 (3.4)	0.2 (1.1)
種	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	1.2 (7.1)	1.0 (2.8)	0.6 (3.0)	1.3 (1.2)	0.3 (1.7)	0.2 (0.6)	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		31.6	16.9	35.3	20.2	107.2	17.4	31.1	5.3	34.8	19.0
出現種類数		15	19	15	22	21	17	18	15	18	18

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	59.6 (81.8)	40.9 (58.2)	50.5 (63.8)	-	29.7 (58.8)	7.1 (41.8)	29.2 (64.3)	21.0 (40.1)	73.0 (73.1)	29.6 (64.2)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	5.0 (6.9)	4.7 (6.7)	7.9 (10.0)	-	3.2 (6.3)	0.3 (1.8)	2.7 (5.9)	2.5 (4.8)	12.9 (12.9)	7.2 (15.6)
出	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	1.4 (1.9)	9.4 (13.4)	2.7 (3.4)	-	5.3 (10.5)	1.8 (10.6)	5.6 (12.3)	11.5 (21.9)	3.7 (3.7)	1.3 (2.8)
現	種 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.4 (1.9)	1.1 (1.6)	2.7 (3.4)	-	1.1 (2.2)	2.3 (13.5)	2.2 (4.8)	3.0 (5.7)	2.8 (2.8)	1.1 (2.4)
種	<i>Pseudocalanus minutus</i>	0.5 (0.7)	1.1 (1.6)	0.3 (0.4)	-	0.9 (1.8)	0.6 (3.5)	0.7 (1.5)	2.2 (4.2)	0.5 (0.5)	0.2 (0.4)
出現個体数(個体/ℓ)		72.9	70.3	79.1	-	50.5	17.0	45.4	52.4	99.9	46.1
出現種類数		17	19	22	-	28	21	19	22	15	18

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	17.3 (65.8)	-	14.5 (64.2)	-	31.6 (75.2)	12.8 (66.0)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	1.6 (6.1)	-	3.7 (16.4)	-	4.7 (11.2)	0.8 (4.1)
出	甲殻 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.9 (3.4)	-	0.6 (2.7)	-	0.9 (2.1)	0.9 (4.6)
現	種 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.1 (4.2)	-	1.0 (4.4)	-	1.0 (2.4)	1.7 (8.8)
種	<i>Pseudocalanus minutus</i>	-	-	0.4 (1.8)	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		26.3	-	22.6	-	42.0	19.4
出現種類数		16	-	13	-	14	17

調査年月日:平成26年6月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2		St.9		St.4		0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	26.4 (29.0)	6.9 (29.4)	54.9 (64.2)	7.2 (39.8)	18.9 (44.6)	26.8 (62.9)	62.7 (74.9)	31.3 (61.5)
な	尾索 <i>Fritillaria</i> spp.	44.6 (19.1)	5.4 (23.0)	1.0 (1.2)	0.3 (1.7)	0.7 (1.7)	2.0 (4.7)	9.9 (11.8)	4.0 (7.9)
出	甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	3.3 (3.6)	0.5 (2.1)	8.2 (9.6)	1.4 (7.7)	6.7 (15.8)	1.2 (2.8)	1.3 (1.6)	1.8 (3.5)
現	種 Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	6.8 (7.5)	6.1 (26.0)	2.6 (3.0)	1.9 (10.5)	0.7 (1.7)	1.0 (2.3)	1.3 (1.6)	0.9 (1.9)
種	毛虫 <i>Parafavella gigantea</i>	0.2 (0.2)	1.2 (5.1)	1.5 (1.8)	3.5 (19.3)	1.8 (4.2)	3.3 (7.7)	0.8 (1.0)	5.8 (11.4)
出現個体数(個体/ℓ)		90.9	23.5	85.5	18.1	42.4	42.6	83.7	50.9
出現種類数		17	22	24	28	20	26	18	16

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成26年7月16日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.9 (11.2)	6.2 (25.2)	12.4 (36.5)	15.0 (36.6)	8.1 (17.2)	5.4 (42.2)	14.7 (25.7)	5.2 (39.1)
な	尾索 <i>Oikopleura dioica</i>	5.9 (11.2)	1.3 (5.3)	3.6 (10.6)	1.5 (3.7)	8.8 (18.6)	0.6 (4.7)	16.6 (29.0)	0.8 (6.0)
出	現 甲殻 <i>Favella ehrenbergii</i>	17.1 (32.3)	7.8 (31.7)	0.4 (1.2)	-	1.9 (4.0)	0.3 (2.3)	2.8 (4.9)	0.4 (3.0)
現	種 甲殻 <i>Favella taraikaensis</i>	7.3 (13.8)	0.6 (2.4)	1.1 (3.2)	0.2 (0.5)	9.7 (20.6)	0.2 (1.6)	4.3 (7.5)	0.6 (4.5)
種	二枚貝 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.5 (2.8)	1.0 (4.1)	4.2 (12.4)	6.3 (15.4)	1.3 (2.8)	0.3 (2.3)	1.9 (3.3)	0.6 (4.5)
	出現個体数(個体/ℓ)	52.9	24.6	34.0	41.0	47.2	12.8	57.3	13.3
	出現種類数	23	21	28	31	24	26	20	25

調査年月日:平成26年8月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		St.10	
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.2 (37.4)	0.7 (41.2)	1.5 (30.6)	1.3 (34.2)	0.9 (22.0)	2.1 (22.3)	3.3 (31.7)	2.4 (14.3)	2.5 (24.8)	0.8 (25.8)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.1 (0.7)	+	0.2 (4.1)	0.2 (5.3)	0.3 (7.3)	0.6 (6.4)	1.1 (10.6)	2.2 (13.1)	2.0 (19.8)	0.4 (12.9)
出	現 甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (1.4)	+	0.1 (2.0)	0.3 (7.9)	0.3 (7.3)	0.6 (6.4)	1.1 (10.6)	2.1 (12.5)	1.1 (10.9)	0.5 (16.1)
現	種 甲殻 <i>Microsetella norvegica</i>	-	-	0.4 (8.2)	0.1 (2.6)	0.1 (2.4)	0.4 (4.3)	0.1 (1.0)	1.1 (6.5)	-	0.1 (3.2)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.3 (2.2)	0.1 (5.9)	0.4 (8.2)	0.4 (10.5)	0.5 (12.2)	1.2 (12.8)	1.2 (11.5)	0.9 (5.4)	0.3 (3.0)	0.1 (3.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	13.9	1.7	4.9	3.8	4.1	9.4	10.4	16.8	10.1	3.1
	出現種類数	23	19	35	34	34	37	32	33	26	22

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.9 (18.1)	3.3 (19.6)	3.5 (16.7)	1.7 (12.3)	0.8 (33.3)	3.1 (45.6)	1.7 (39.5)	0.6 (18.8)	4.2 (52.5)	1.5 (25.4)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	3.1 (11.4)	1.6 (9.5)	2.5 (12.0)	1.5 (10.9)	+	0.1 (1.5)	+	0.1 (3.1)	0.1 (1.3)	0.3 (5.1)
出	現 甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	2.8 (10.3)	0.7 (4.2)	2.4 (11.5)	1.3 (9.4)	0.2 (8.3)	0.1 (1.5)	0.2 (4.7)	0.1 (3.1)	0.7 (8.8)	0.3 (5.1)
現	種 甲殻 <i>Microsetella norvegica</i>	3.4 (12.5)	2.6 (15.5)	1.2 (5.7)	1.5 (10.9)	0.1 (4.2)	+	0.5 (11.6)	0.5 (15.6)	0.2 (2.5)	0.2 (3.4)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	1.4 (5.2)	1.0 (6.0)	0.7 (3.3)	0.6 (4.3)	0.2 (8.3)	0.2 (2.9)	0.2 (4.7)	0.2 (6.3)	0.1 (1.3)	0.4 (6.8)
	出現個体数(個体/ℓ)	27.1	16.8	20.9	13.8	2.4	6.8	4.3	3.2	8.0	5.9
	出現種類数	36	30	37	32	26	31	27	28	24	32

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	14.9 (53.8)	2.8 (30.4)	2.5 (33.3)	-	2.4 (30.0)	1.6 (30.2)	2.3 (16.9)	3.7 (26.4)	4.7 (36.7)	2.0 (28.2)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.6 (9.4)	0.4 (4.3)	0.4 (5.3)	-	0.5 (6.3)	0.6 (11.3)	1.9 (14.0)	1.1 (7.9)	0.6 (4.7)	0.4 (5.6)
出	現 甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.8 (6.5)	0.6 (6.5)	0.8 (10.7)	-	1.1 (13.8)	0.8 (15.1)	1.9 (14.0)	0.6 (4.3)	0.6 (4.7)	0.5 (7.0)
現	種 甲殻 <i>Microsetella norvegica</i>	0.4 (1.4)	0.4 (4.3)	0.1 (1.3)	-	0.1 (1.3)	0.2 (3.8)	0.5 (3.7)	2.0 (14.3)	0.4 (3.1)	+
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.8 (2.9)	0.6 (6.5)	0.2 (2.7)	-	0.7 (8.8)	0.1 (1.9)	1.1 (8.1)	1.0 (7.1)	0.3 (2.3)	0.7 (9.9)
	出現個体数(個体/ℓ)	27.7	9.2	7.5	-	8.0	5.3	13.6	14.0	12.8	7.1
	出現種類数	29	26	31	-	30	23	33	29	30	28

項目	区分 測点 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	5.9 (41.3)	-	6.5 (40.4)	-	2.8 (57.1)	3.0 (22.1)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.1 (0.7)	-	0.3 (1.9)	-	0.4 (8.2)	2.2 (16.2)
出	現 甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (8.4)	-	1.0 (6.2)	-	0.5 (10.2)	1.2 (8.8)
現	種 甲殻 <i>Microsetella norvegica</i>	+	-	0.1 (0.6)	-	+	0.3 (2.2)
種	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.1 (0.7)	-	0.3 (1.9)	-	0.2 (4.1)	0.2 (1.5)
	出現個体数(個体/ℓ)	14.3	-	16.1	-	4.9	13.6
	出現種類数	22	-	21	-	25	36

調査年月日:平成26年9月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		St.2	St.9	St.4	St.7	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.9 (29.5)	12.0 (28.8)	1.7 (21.8)	1.4 (13.7)	2.7 (27.8)	4.4 (28.0)	1.6 (12.5)	1.3 (11.5)
な	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.2 (1.2)	3.3 (7.9)	0.2 (2.6)	3.2 (31.4)	0.9 (9.3)	1.6 (10.2)	1.7 (13.3)	3.2 (28.3)
出	現 甲殻 Copepodite of <i>Oithona</i>	3.1 (18.7)	2.6 (6.3)	1.4 (17.9)	2.0 (19.6)	0.9 (9.3)	1.1 (7.0)	1.4 (10.9)	1.1 (9.7)
現	種 甲殻 <i>Oncaea media</i>	0.6 (3.6)	0.9 (2.2)	0.1 (1.3)	1.4 (13.7)	1.2 (12.4)	2.2 (14.0)	2.2 (17.2)	2.2 (19.5)
種	甲殻 Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (6.6)	6.2 (14.9)	0.2 (2.6)	+	0.6 (6.2)	0.5 (3.2)	0.1 (0.8)	0.1 (0.9)
	出現個体数(個体/ℓ)	16.6	41.6	7.8	10.2	9.7	15.7	12.8	11.3
	出現種類数	28	34	32	25	28	29	24	31

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

4「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11, St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成26年10月17日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	24.2 (41.1)	4.3 (14.0)	10.6 (38.0)	1.5 (51.7)	30.4 (36.7)	2.4 (22.9)	20.5 (60.7)	6.9 (76.7)
な	Copepodite of Acartia	18.1 (30.7)	12.0 (39.1)	0.1 (0.4)	+	15.3 (18.5)	0.5 (4.8)	1.8 (5.3)	0.4 (4.4)
出	Copepodite of Paracalanus	2.9 (4.9)	0.9 (2.9)	5.4 (19.4)	0.2 (6.9)	5.8 (7.0)	1.1 (10.5)	1.4 (4.1)	0.3 (3.3)
現	Acartia omorii	4.6 (7.8)	7.6 (24.8)	0.1 (0.4)	-	3.1 (3.7)	0.7 (6.7)	0.1 (0.3)	+
種	Copepodite of Oithona	1.5 (2.5)	0.9 (2.9)	1.1 (3.9)	0.2 (6.9)	5.1 (6.2)	0.7 (6.7)	1.0 (3.0)	0.2 (2.2)
	出現個体数(個体/ℓ)	58.9	30.7	27.9	2.9	82.8	10.5	33.8	9.0
	出現種類数	27	24	38	27	38	31	33	30

調査年月日:平成26年11月6日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域									
		湾奥		湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		測点 St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	7.2 (35.1)	3.5 (15.6)	8.0 (32.7)	5.2 (23.5)	6.0 (21.4)	3.9 (25.5)	0.1 (50.0)	4.3 (31.6)	3.1 (24.0)	1.4 (23.7)
な	*** Sticholonche zanclea	-	0.2 (0.9)	2.3 (9.4)	1.5 (6.8)	3.6 (12.9)	2.1 (13.7)	-	1.7 (12.5)	1.7 (13.2)	0.9 (15.3)
出	尾索 Oikopleura spp.	0.5 (2.4)	0.4 (1.8)	4.3 (17.6)	3.1 (14.0)	0.7 (2.5)	1.1 (7.2)	+	0.5 (3.7)	0.8 (6.2)	0.1 (1.7)
現	甲殻 Copepodite of Oithona	0.7 (3.4)	2.5 (11.1)	2.0 (8.2)	1.2 (5.4)	3.6 (12.9)	1.6 (10.5)	0.1 (50.0)	0.7 (5.1)	0.6 (4.7)	0.7 (11.9)
種	Copepodite of Paracalanus	2.5 (12.2)	0.8 (3.6)	0.6 (2.4)	1.8 (8.1)	1.9 (6.8)	0.4 (2.6)	-	0.9 (6.6)	2.5 (19.4)	0.3 (5.1)
	出現個体数(個体/ℓ)	20.5	22.5	24.5	22.1	28.0	15.3	0.2	13.6	12.9	5.9
	出現種類数	21	25	23	26	33	30	6	24	22	28

項目	区分 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		測点 St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	6.9 (49.6)	15.8 (47.7)	21.3 (53.7)	10.3 (41.5)	6.8 (45.9)	1.6 (19.8)	1.4 (48.3)	11.2 (42.9)	8.3 (30.1)	1.7 (25.0)
な	*** Sticholonche zanclea	3.2 (23.0)	4.6 (13.9)	3.2 (8.1)	2.8 (11.3)	-	-	0.3 (10.3)	3.5 (13.4)	0.6 (2.2)	0.3 (4.4)
出	尾索 Oikopleura spp.	1.2 (8.6)	2.5 (7.6)	1.4 (3.5)	0.8 (3.2)	0.3 (2.0)	0.5 (6.2)	+	0.7 (2.7)	2.3 (8.3)	0.4 (5.9)
現	甲殻 Copepodite of Oithona	0.2 (1.4)	2.3 (6.9)	3.5 (8.8)	1.8 (7.3)	1.3 (8.8)	0.4 (4.9)	0.1 (3.4)	1.1 (4.2)	4.3 (15.6)	0.6 (8.8)
種	Copepodite of Paracalanus	0.2 (1.4)	2.7 (8.2)	3.0 (7.6)	1.4 (5.6)	0.3 (2.0)	0.3 (3.7)	0.4 (13.8)	1.8 (6.9)	2.3 (8.3)	0.5 (7.4)
	出現個体数(個体/ℓ)	13.9	33.1	39.7	24.8	14.8	8.1	2.9	26.1	27.6	6.8
	出現種類数	14	35	26	28	24	22	24	27	33	27

項目	区分 採集層	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	12.9 (35.2)	2.1 (20.4)	7.5 (27.7)	-	7.6 (39.4)	2.5 (20.2)	5.3 (37.1)	4.0 (27.6)	27.8 (46.9)	5.2 (26.0)
な	*** Sticholonche zanclea	3.7 (10.1)	0.8 (7.8)	0.7 (2.6)	-	2.0 (10.4)	2.1 (16.9)	3.0 (21.0)	2.0 (13.8)	2.9 (4.9)	0.8 (4.0)
出	尾索 Oikopleura spp.	5.5 (15.0)	0.5 (4.9)	0.5 (1.8)	-	1.8 (9.3)	0.4 (3.2)	1.2 (8.4)	0.2 (1.4)	9.8 (16.5)	3.5 (17.5)
現	甲殻 Copepodite of Oithona	3.4 (9.3)	0.9 (8.7)	0.5 (1.8)	-	1.4 (7.3)	0.7 (5.6)	0.8 (5.6)	1.5 (10.3)	2.4 (4.0)	1.4 (7.0)
種	Copepodite of Paracalanus	2.1 (5.7)	1.4 (13.6)	1.4 (5.2)	-	1.4 (7.3)	1.2 (9.7)	1.0 (7.0)	0.3 (2.1)	3.1 (5.2)	2.4 (12.0)
	出現個体数(個体/ℓ)	36.6	10.3	27.1	-	19.3	12.4	14.3	14.5	59.3	20.0
	出現種類数	22	21	31	-	22	27	22	31	30	26

項目	区分 採集層	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.1 (30.4)	-	4.9 (39.5)	-	5.3 (29.6)	1.5 (24.6)
な	*** Sticholonche zanclea	0.1 (1.4)	-	-	-	2.6 (14.5)	0.4 (6.6)
出	尾索 Oikopleura spp.	0.1 (1.4)	-	0.8 (6.5)	-	0.9 (5.0)	0.7 (11.5)
現	甲殻 Copepodite of Oithona	0.5 (7.2)	-	1.5 (12.1)	-	0.8 (4.5)	1.3 (21.3)
種	Copepodite of Paracalanus	0.4 (5.8)	-	0.8 (6.5)	-	1.7 (9.5)	0.3 (4.9)
	出現個体数(個体/ℓ)	6.9	-	12.4	-	17.9	6.1
	出現種類数	27	-	25	-	24	23

調査年月日:平成26年12月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分 採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点 St.2		St.9		St.4		St.7	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主	甲殻 Nauplius of COPEPODA	2.0 (27.8)	2.6 (31.0)	1.2 (57.1)	1.2 (21.4)	1.4 (33.3)	1.2 (33.3)	3.4 (48.6)	0.5 (26.3)
な	*** Sticholonche zanclea	1.5 (20.8)	1.4 (16.7)	-	1.1 (19.6)	0.2 (4.8)	0.4 (11.1)	0.4 (5.7)	0.1 (5.3)
出	甲殻 Copepodite of Paracalanus	0.3 (4.2)	0.4 (4.8)	+	0.3 (5.4)	0.3 (7.1)	0.4 (11.1)	0.6 (8.6)	0.1 (5.3)
現	尾索 Fritillaria sp.	0.5 (6.9)	0.7 (9.3)	-	0.3 (5.4)	0.5 (11.9)	0.1 (2.8)	-	-
種	甲殻 Copepodite of Oithona	0.5 (6.9)	0.3 (3.6)	0.1 (4.8)	0.5 (8.9)	0.1 (2.4)	0.2 (5.6)	0.2 (2.9)	+
	出現個体数(個体/ℓ)	7.2	8.4	2.1	5.6	4.2	3.6	7.0	1.9
	出現種類数	24	25	13	24	23	15	17	22

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ-3-(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成27年1月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域							
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	4.7 (62.7)	0.5 (31.3)	8.2 (50.0)	4.0 (47.1)	6.3 (60.0)	1.7 (56.7)	8.6 (57.0)	7.6 (60.3)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.5 (6.7)	0.1 (6.3)	3.0 (18.3)	1.3 (15.3)	1.7 (16.2)	0.4 (13.3)	2.2 (14.6)	0.9 (7.1)
出 甲殻	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.5 (6.7)	-	1.4 (8.5)	0.7 (8.2)	0.4 (3.8)	0.2 (6.7)	0.8 (6.3)	0.9 (7.1)
現 種	Copepodite of <i>Oncaea</i>	0.3 (4.0)	0.1 (6.3)	0.3 (1.8)	0.3 (3.5)	0.5 (4.8)	0.2 (6.7)	0.9 (6.0)	0.4 (3.2)
	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (9.3)	0.1 (6.3)	0.2 (1.2)	-	0.1 (1.0)	-	0.6 (4.0)	0.7 (5.6)
出現個体数(個体/ℓ)		7.5	1.6	16.4	8.5	10.5	3.0	15.1	12.6
出現種類数		13	12	17	20	13	9	19	15

調査年月日:平成27年2月5日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域											
		湾奥				湾外		養殖漁場		湾口		発電所前面海域	
		測点 St.1		測点 St.2		測点 St.5		測点 St.6		測点 St.10			
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層			
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.5 (26.6)	0.5 (11.4)	2.3 (31.9)	1.6 (32.7)	2.5 (42.4)	3.0 (38.5)	2.3 (37.7)	5.9 (52.7)	1.9 (35.2)	2.4 (61.5)		
な 尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.4 (4.3)	0.4 (9.1)	2.6 (36.1)	1.2 (24.5)	1.3 (22.0)	2.2 (28.2)	1.8 (29.5)	3.1 (27.7)	2.9 (53.7)	0.8 (20.5)		
出 甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	1.8 (19.1)	0.6 (13.6)	0.9 (12.5)	0.6 (12.2)	1.2 (20.3)	0.9 (11.5)	0.2 (3.3)	0.1 (0.9)	0.1 (1.9)	0.2 (5.1)		
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	-	0.2 (4.5)	0.4 (5.6)	0.6 (12.2)	0.4 (6.8)	0.4 (5.1)	0.4 (6.6)	0.3 (2.7)	0.3 (5.6)	0.3 (7.7)		
	<i>Podon leuckarti</i>	1.3 (13.8)	0.5 (11.4)	0.1 (1.4)	0.1 (2.0)	0.2 (3.4)	0.5 (6.4)	0.1 (1.6)	0.2 (1.8)	-	-		
出現個体数(個体/ℓ)		9.4	4.4	7.2	4.9	5.9	7.8	6.1	11.2	5.4	3.9		
出現種類数		16	18	12	18	14	15	12	21	12	9		

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場		St.4		St.7	
		測点 St.15		測点 St.9		測点 St.3		測点 St.4		測点 St.7	
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.3 (56.6)	1.1 (73.3)	4.2 (60.9)	2.0 (58.8)	2.4 (61.5)	+	2.1 (44.7)	1.6 (45.7)	1.3 (50.0)	0.6 (37.5)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.6 (26.1)	0.1 (6.7)	0.4 (5.8)	0.6 (17.6)	0.3 (7.7)	-	1.0 (21.3)	0.6 (17.1)	0.3 (11.5)	0.1 (6.3)
出 甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	-	+	-	-	0.7 (17.9)	-	0.1 (2.1)	0.1 (2.9)	-	0.2 (12.5)
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	-	0.1 (6.7)	0.7 (10.1)	0.4 (11.8)	0.1 (2.6)	-	0.9 (19.1)	0.3 (8.6)	0.3 (11.5)	0.2 (12.5)
	<i>Podon leuckarti</i>	-	-	0.2 (2.9)	+	0.1 (2.6)	+	-	+	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		2.3	1.5	6.9	3.4	3.9	+	4.7	3.5	2.6	1.6
出現種類数		13	17	13	9	13	4	15	19	9	13

項目	区分	発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.1 (44.0)	0.6 (75.0)	1.9 (63.3)	-	1.0 (50.0)	1.0 (40.0)	2.5 (65.8)	0.6 (85.7)	1.8 (51.4)	1.1 (55.0)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.6 (24.0)	0.1 (12.5)	0.1 (3.3)	-	0.3 (15.0)	0.5 (20.0)	0.4 (10.5)	0.1 (14.3)	0.8 (22.9)	0.5 (25.0)
出 甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (4.0)	-	0.2 (6.7)	-	-	-	-	-	0.1 (2.9)	+
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (4.0)	+	0.3 (10.0)	-	0.1 (5.0)	0.2 (8.0)	0.1 (2.6)	+	0.2 (5.7)	0.1 (5.0)
	<i>Podon leuckarti</i>	-	-	-	-	-	+	-	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		2.5	0.8	3.0	-	2.0	2.5	3.8	0.7	3.5	2.0
出現種類数		11	8	19	-	14	17	15	11	15	14

項目	区分	発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.3 (60.0)	-	2.0 (47.6)	-	1.7 (44.7)	2.0 (51.3)
な 尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.1 (20.0)	-	0.3 (7.1)	-	0.8 (21.1)	1.1 (28.2)
出 甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (20.0)	-	+	-	0.1 (2.6)	-
現 種	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	-	0.3 (7.1)	-	0.1 (2.6)	0.2 (5.1)
	<i>Podon leuckarti</i>	-	-	-	-	-	-
出現個体数(個体/ℓ)		0.5	-	4.2	-	3.8	3.9
出現種類数		15	-	20	-	14	12

調査年月日:平成27年3月12日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
		測点 St.2		測点 St.9		測点 St.4		0~5m層	5~10m層
採集層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	0~5m層	5~10m層	
主 甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.3 (62.4)	5.8 (38.4)	1.6 (51.6)	2.5 (64.1)	1.7 (47.2)	1.2 (37.5)	4.8 (48.5)	1.5 (40.5)
な 尾索	<i>Podon leuckarti</i>	2.1 (24.7)	6.8 (45.0)	-	+	-	0.1 (3.1)	0.7 (7.1)	0.5 (13.5)
出 尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	0.1 (1.2)	0.6 (4.0)	1.2 (38.7)	0.3 (7.7)	0.2 (5.6)	0.2 (6.3)	1.1 (11.1)	0.4 (10.8)
現 種	<i>Oithona similis</i>	0.1 (1.2)	0.1 (0.7)	0.1 (3.2)	0.5 (12.8)	0.1 (2.8)	0.4 (12.5)	0.6 (6.1)	0.3 (8.1)
	Copepodite of <i>Oithona</i>	0.1 (1.2)	0.1 (0.7)	0.1 (3.2)	0.1 (2.6)	0.6 (16.7)	0.4 (12.5)	0.4 (4.0)	0.3 (8.1)
出現個体数(個体/ℓ)		8.5	15.1	3.1	3.9	3.6	3.2	9.9	3.7
出現種類数		14	16	6	11	16	17	17	17

注1 表中は、0~5m層及び5~10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5~10m層は、水深の都合で測定していない。



表Ⅱ-3-(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成26年5月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	192 (22.7)	156 (21.7)	372 (45.1)	252 (27.4)	120 (42.0)	471 (58.6)	372 (37.1)	138 (29.2)	636 (44.0)	120 (32.4)
		Mesodinium rubrum	306 (36.2)	18 (2.5)	228 (27.7)	90 (9.8)	6 (2.1)	27 (3.4)	264 (26.3)	36 (7.6)	516 (35.7)	78 (21.1)
		Tintinnopsis brovicollis	120 (14.2)	360 (50.0)	42 (5.1)	207 (22.5)	6 (2.1)	117 (14.6)	150 (14.9)	126 (26.7)	132 (9.1)	60 (16.2)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	6 (0.7)	66 (9.2)	102 (12.4)	54 (5.9)	-	51 (6.3)	60 (6.0)	30 (6.4)	58 (4.0)	30 (8.1)
	繊毛虫	Tintinnopsis beroidea	144 (17.0)	-	12 (1.5)	9 (1.0)	6 (2.1)	-	60 (6.0)	-	18 (1.2)	6 (1.6)
	出現個体数(個体/ℓ)		846	720	824	921	286	804	1,004	472	1,446	370
	出現種類数		11	22	18	24	13	25	14	15	18	14

調査年月日:平成26年8月8日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	168 (50.0)	192 (60.0)	144 (58.1)	168 (63.9)	24 (16.7)	264 (56.9)	192 (75.0)	252 (75.9)	180 (56.3)	672 (60.9)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8 (2.4)	48 (15.0)	32 (12.9)	24 (9.1)	60 (41.7)	120 (25.9)	32 (12.5)	8 (2.4)	4 (1.3)	264 (23.9)
	繊毛虫	Eutintinnus sp.	48 (14.3)	24 (7.5)	48 (19.4)	24 (9.1)	12 (8.3)	-	-	12 (3.6)	-	24 (2.2)
		Tintinnopsis beroidea	24 (7.1)	-	-	-	-	-	-	24 (7.2)	132 (41.3)	-
		Tintinnopsis spp.	36 (10.7)	-	-	-	24 (5.2)	-	-	-	-	48 (4.3)
	出現個体数(個体/ℓ)		336	320	248	264	144	464	256	332	320	1,104
	出現種類数		11	8	6	9	10	7	5	9	4	12

調査年月日:平成26年11月6日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	384 (24.7)	348 (44.2)	336 (36.5)	456 (50.4)	1,416 (49.6)	828 (53.2)	552 (34.2)	660 (47.4)	84 (25.9)	120 (23.6)
		Mesodinium rubrum	672 (43.2)	60 (7.6)	132 (14.3)	96 (10.6)	900 (31.5)	312 (20.1)	792 (49.0)	252 (18.1)	72 (22.2)	24 (4.7)
		Tintinnopsis spp.	84 (5.4)	60 (7.6)	120 (13.0)	72 (8.0)	168 (5.9)	48 (3.1)	72 (4.5)	96 (6.9)	84 (25.9)	48 (9.4)
	甲殻	CILIATEA	72 (4.6)	48 (6.1)	84 (9.1)	96 (10.6)	84 (2.9)	48 (3.1)	96 (5.9)	72 (5.2)	24 (7.4)	36 (7.1)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	96 (6.2)	60 (7.6)	40 (4.3)	32 (3.5)	84 (2.9)	144 (9.3)	24 (1.5)	44 (3.2)	20 (6.2)	36 (7.1)
	出現個体数(個体/ℓ)		1,556	788	920	904	2,856	1,556	1,616	1,392	324	508
	出現種類数		16	18	17	18	14	15	13	18	10	17

調査年月日:平成27年2月5日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目	区分 測点 採集層	発電所周辺海域								発電所前面海域		
		湾奥		湾口		湾外		養殖漁場		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主 な 出 現 種	繊毛虫	Oligotrichina	170 (72.0)	882 (91.9)	615 (89.8)	1,578 (97.1)	210 (64.6)	306 (78.1)	357 (70.6)	2,154 (94.6)	294 (41.8)	198 (76.7)
		Mesodinium rubrum	47 (19.9)	19 (2.0)	27 (3.9)	6 (0.4)	84 (25.8)	12 (3.1)	93 (18.4)	27 (1.2)	375 (53.3)	12 (4.7)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	4 (1.7)	16 (1.7)	6 (0.9)	12 (0.7)	18 (5.5)	33 (8.4)	21 (4.2)	42 (1.8)	18 (2.6)	21 (8.1)
現 種	尾索	CILIATEA	4 (1.7)	14 (1.5)	24 (3.5)	9 (0.6)	9 (2.8)	15 (3.8)	21 (4.2)	30 (1.3)	9 (1.3)	18 (7.0)
		Fritillaria sp.	7 (3.0)	16 (1.7)	6 (0.9)	12 (0.7)	4 (1.2)	15 (3.8)	12 (2.4)	6 (0.3)	3 (0.4)	3 (1.2)
	出現個体数(個体/ℓ)		236	960	685	1,625	325	392	506	2,276	704	258
	出現種類数		11	19	10	9	5	11	7	16	7	9

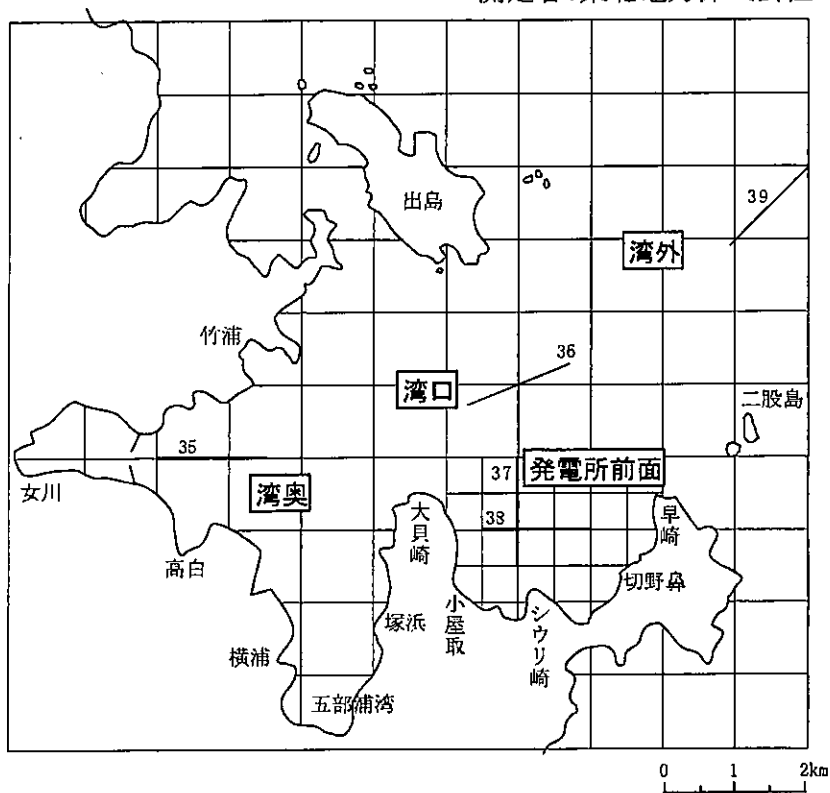
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ-4 プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成26年5月15日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of <i>Eucalanus</i>	-	404 (4.2)	-	178,345 (28.3)	9 (1.1)	175,513 (55.6)	19 (5.3)	-	40 (2.2)	52,050 (13.1)
		<i>Pseudocalanus minutus</i>	10 (1.6)	1,817 (18.9)	43 (1.2)	155,698 (24.7)	169 (21.5)	15,044 (4.8)	57 (15.8)	1,574 (2.2)	745 (41.1)	128,595 (32.4)
		Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	-	1,666 (17.4)	-	87,757 (13.9)	18 (2.3)	75,220 (23.8)	33 (9.2)	-	121 (6.7)	61,236 (15.4)
		<i>Acartia omorii</i>	146 (23.3)	2,877 (30.0)	246 (7.0)	50,956 (8.1)	36 (4.6)	5,015 (1.6)	47 (13.1)	-	564 (31.1)	81,137 (20.5)
		<i>Eucalanus bungii</i>	-	76 (0.8)	-	19,816 (3.1)	-	20,059 (6.3)	5 (1.4)	36,213 (51.1)	-	13,778 (3.5)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )			626	9,590	3,523	631,287	785	315,924	360	70,849	1,811	396,502
出現種類数			7	17	10	17	11	8	12	11	13	18

調査年月日:平成26年8月8日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	尾索	Doliolidae	66 (3.6)	425 (5.9)	-	4,091 (12.5)	180 (6.3)	34,774 (26.1)	66 (5.4)	48 (1.7)	732 (6.4)	518 (8.4)
	矢虫	Juvenile of <i>Sagitta</i>	-	175 (2.4)	46 (0.8)	8,598 (26.3)	247 (8.7)	19,319 (14.5)	-	194 (6.9)	2,413 (21.1)	677 (10.9)
	甲殻	<i>Penilia avirostris</i>	-	1,125 (15.6)	229 (4.2)	7,420 (22.7)	382 (13.4)	13,738 (10.3)	22 (1.8)	194 (6.9)	2,251 (19.7)	1,195 (19.3)
		Copepodite of <i>Calanus</i>	33 (1.8)	300 (4.2)	413 (7.5)	1,526 (4.7)	67 (2.4)	21,036 (15.8)	66 (5.4)	291 (10.4)	271 (2.4)	60 (1.0)
		<i>Evadne tergestina</i>	364 (19.6)	1,550 (21.5)	505 (9.2)	2,011 (6.1)	315 (11.1)	2,576 (1.9)	155 (12.8)	242 (8.6)	1,057 (9.3)	638 (10.3)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )			1,853	7,200	5,506	32,723	2,848	133,086	1,215	2,808	11,413	6,199
出現種類数			12	31	17	32	26	27	13	11	27	28

調査年月日:平成26年11月6日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	Copepodite of <i>Calanus</i>	1,191 (3.6)	1,330 (9.6)	1,375 (12.3)	2,781 (8.9)	41 (1.6)	23,258 (25.7)	1,776 (15.3)	4,540 (18.1)	1,060 (3.0)	5,853 (25.6)
		<i>Paracalanus parvus</i>	2,099 (6.4)	1,875 (13.5)	1,163 (10.4)	8,770 (28.1)	699 (27.3)	3,911 (4.3)	1,539 (13.2)	7,602 (30.2)	6,787 (19.3)	3,366 (14.7)
		<i>Acartia omorii</i>	24,845 (75.4)	4,293 (31.0)	317 (2.8)	214 (0.7)	62 (2.4)	-	1,184 (10.2)	106 (0.4)	2,545 (7.3)	109 (0.5)
		<i>Acartia steueri</i>	454 (1.4)	302 (2.2)	3,913 (34.9)	107 (0.3)	-	-	4,184 (36.0)	317 (1.3)	19,194 (54.7)	543 (2.4)
		<i>Corycaeus affinis</i>	2,723 (8.3)	847 (6.1)	1,058 (9.4)	2,888 (9.2)	473 (18.5)	2,470 (2.7)	1,026 (8.8)	422 (1.7)	3,499 (10.0)	1,194 (5.2)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )			32,956	13,839	11,211	31,232	2,556	90,360	11,638	25,132	35,099	22,914
出現種類数			18	32	13	37	30	50	22	32	16	37

調査年月日:平成27年2月5日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目	区分	測点	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	38,731 (93.4)	2,673 (13.4)	23,361 (78.9)	1,148 (10.3)	1,255 (12.5)	254 (3.6)	4,001 (28.7)	526 (9.3)	8,065 (56.8)	1,137 (23.6)
		<i>Calanus sinicus</i>	-	-	3,021 (10.2)	41 (0.4)	5,706 (56.8)	95 (1.3)	5,770 (41.3)	72 (1.3)	3,799 (26.8)	61 (1.3)
		<i>Podon leuckarti</i>	-	7,934 (39.7)	-	5,943 (53.3)	-	95 (1.3)	-	2,486 (44.1)	-	1,015 (21.1)
		Copepodite of <i>Calanus</i>	-	604 (3.0)	403 (1.4)	861 (7.7)	1,598 (15.9)	3,912 (55.4)	2,419 (17.3)	837 (14.8)	866 (6.1)	853 (17.7)
		Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	-	1,639 (8.2)	-	1,230 (11.0)	-	986 (14.0)	-	789 (14.0)	-	528 (11.0)
出現個体数(個体/1,000m <sup>3</sup> )			41,483	20,005	29,603	11,150	10,042	7,061	13,957	5,643	14,197	4,810
出現種類数			6	14	7	19	6	23	11	20	13	21

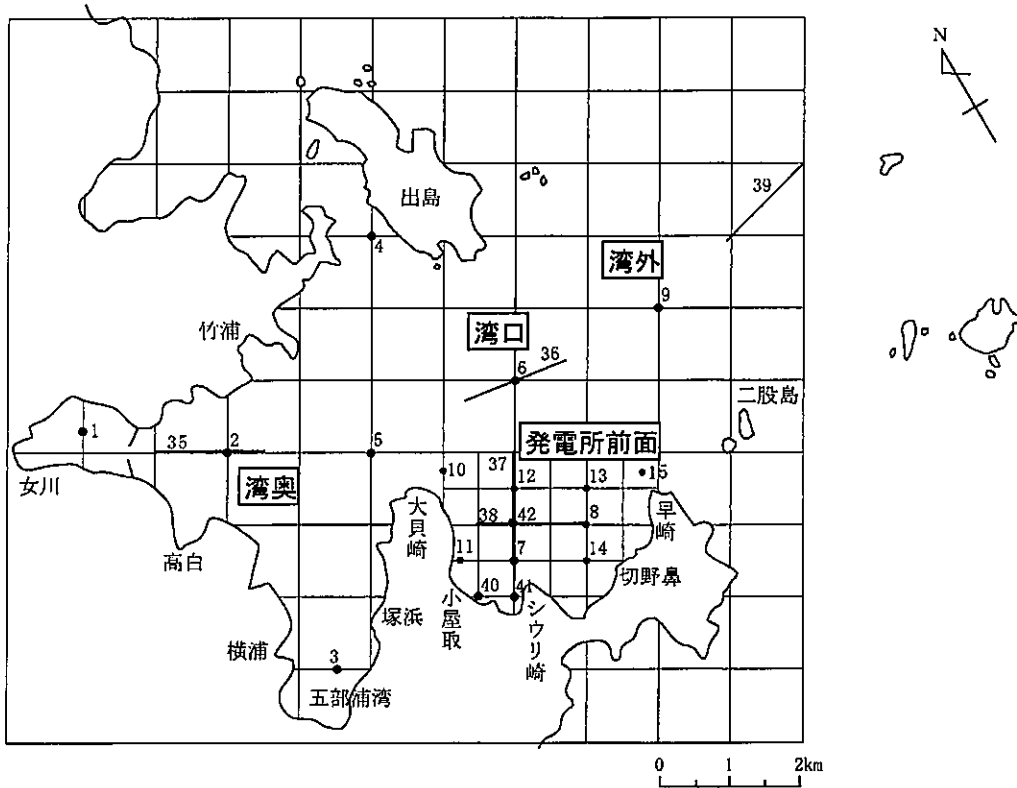
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ( )内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図II-4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ-5-(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成26年4月16日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	スケトウダラ								2
		カレイ科 I	14	19		3	3	13	19	9
		不明卵 X X	2		80	8	43	3	19	7
		出現種類数	2	1	1	2	2	2	2	3
		出現個体数	16	19	80	11	46	16	38	18
稚	出現種	スケトウダラ	2	2				3		
		イカナゴ		2				3		
		アイナメ属								5
		イソバテング属								3
		出現種類数	1	2	0	0	0	2	2	0
出現個体数	2	4	-	-	-	6	8	-		

調査年月日:平成26年6月16日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		300m水平曳き								
方法	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	32	17	9	140	470	20	196	40
		不明卵Ⅳ						8		
		不明卵Ⅴ					3			
		不明卵Ⅵ	19	50	15	30	19	48	20	57
		出現種類数	2	2	2	2	3	3	2	2
出現個体数	51	67	24	170	492	76	216	97		
稚仔	出現種	カタクチイワシ					3			
		カブトウオ科				4				3
		ハゼ科		4						
		キツネメバル		21						
		ムラソイ		8				8		3
		メバル属		4			9	8		
		マガレイ		13						
		フグ科						4		
出現種類数	0	5	0	1	2	3	0	2		
出現個体数	-	50	-	4	12	20	-	6		

注1 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で中期、後期、9月期、11月期で初期、後期、10月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期で初期、中期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期～後期、9月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、中期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期～後期、8月期で初期、9月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、中期、10月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で中期、7月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は後期の個体が出現した。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期～後期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、10月期ともに初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で中期、後期、8月期で初期、中期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で後期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、9月期で後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は5月期で初期、6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅧ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は11月期で中期、3月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅧ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は9月期で後期、1月期で初期、後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅨ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期で初期、1月期で中期、後期、2月期で初期、中期、3月期で初期の個体が出現した。出現時期、卵径等からスケトウダラまたはカレイ科の可能性がある。
- アカガレイ 卵膜は平滑で卵腔は広い。発生段階は1月期で後期、2月期で初期～後期の個体が出現した。
- メタガレイ属 卵膜に亀甲模様がある。油球は1個認められた。発生段階は8月期で初期、11月期で中期の個体が出現した。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は4月期、2月期、3月期で初期～後期、1月期で初期、中期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性がある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、卵腔は狭い。発生段階は1月期、2月期ともに初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイまたはインガレイの可能性がある。

# 表Ⅱ-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット  
: 丸特ネット

調査年月日: 平成26年5月15日

項目	区分	発電所周辺海域																発電所前面海域								
		湾奥				湾口				湾外				養殖漁場				St.7		St.8		St.11				
		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11													
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)																								
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵XVI		6		6																				
		不明卵XVII	6	6	10	29				7	6		3		19		7					7	9		4	
		不明卵XX																								
		出現種類数	1	2	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	0	0	1	1	0	1
	出現個体数	6	12	10	35	-	-	-	-	7	-	6	-	3	-	25	-	7	-	-	-	7	9	-	4	
稚仔	出現種	マダラ		3																						
		スケトウダラ						4																		
		クラ科																								
		コケギンボ科																								
		アナハゼ亜科																								
		カジカ科																								
		クサウオ科																								
		ダウエガシ科																								
	出現種類数	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1		
	出現個体数	-	9	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	4	-	-	-	-	4		

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域				発電所前面海域									
		St.12		St.13		St.14		St.12		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41	
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層		
	方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)				丸特ネット(鉛直曳き)									
卵	出現種	不明卵XVI								5	6												
		不明卵XVII	4	5	7	3	6		4		21	69	6		6		9	5	15	163			
		不明卵XX									5	11					9						
		出現種類数	1	1	1	1	1	0	1	0	3	2	2	0	1	0	2	1	1	1	1	0	
	出現個体数	4	5	7	3	6	-	4	-	31	75	17	-	6	-	18	5	15	163	-	-	-	
稚仔	出現種	マダラ										25											
		スケトウダラ							8														
		クラ科																					
		コケギンボ科																					
		アナハゼ亜科																					
		カジカ科																					
		クサウオ科																					
		ダウエガシ科																					
	出現種類数	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0		0	
	出現個体数	-	-	-	10	-	8	-	-	-	25	-	-	-	-	-	20	35	-	-	-	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成26年7月16日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	11	4	3,036	139	40	18	96	3	
		ネズッコ科	9	112			43	102	3	7	
		不明卵Ⅵ			6			4		28	
		不明卵Ⅷ			3	41					
		不明卵ⅩⅢ				8				3	
		出現種類数	2	2	3	3	2	3	2	4	
出現個体数	20	116	3,045	188	83	124	99	41			
稚仔	出現種	ヨウジウオ		4							
		キアンコウ						4			
		メジナ属	3								
		ハゼ科	3	9		3	9	9			
		イソギンボ			3		9				
		ナベカ属					6				
		イソギンボ科					3				
		メバル属								3	
		出現種類数	2	2	1	1	4	2	0	1	
出現個体数	6	13	3	3	27	13	-	3			

調査年月日:平成26年9月18日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
		湾奥		湾外		養殖漁場		St.7			
		St.2		St.9		St.4					
		300m水平曳き									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目				30					3
		ネズッコ科		3	29	5			9	5	
		不明卵Ⅱ			20		3		6	13	
		不明卵Ⅲ			3						
		不明卵Ⅳ			9	2				8	
		不明卵Ⅵ			50	16			6	8	
		不明卵ⅩⅡ			3	2					
		不明卵ⅩⅤ				2					
		不明卵ⅩⅨ				2					
		出現種類数	0	1	6	7	1	0	3	5	
出現個体数	-	3	114	59	3	-	21	37			
稚仔	出現種	カタクチイワシ							9		
		ヨウジウオ							3		
		オクヨウジ	2								
		ハゼ科	2	18		2		9		61	
		イソギンボ			3	2				3	
		イソギンボ科	2							3	
		メバル属			3						
		ネズッコ科			3						
		アミメハギ			3						
		出現種類数	3	2	3	2	0	1	4	1	
出現個体数	6	21	9	4	-	9	18	61			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。





表Ⅱ-5-(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成26年10月17日

調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	方法	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目				10				
		不明卵Ⅱ				3				
		不明卵Ⅶ				7			3	
		不明卵ⅩⅡ			13					
		不明卵ⅩⅣ			6	10			12	3
	出現種類数	0	0	2	4	0	0	2	1	
	出現個体数	-	-	19	30	-	-	15	3	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	10		3				3	
		アユ			22				14	8
		サンゴタツ							3	
		チダイ属			3					
		イソギンポ			6				3	
		カレイ科				7				
		アミメハギ	3		3				6	
	ウマツラハギ								3	
	出現種類数	2	0	5	1	0	0	5	2	
	出現個体数	13	-	37	7	-	-	29	11	

調査年月日:平成26年12月19日

調査方法:丸稚ネット

項目	採集層	方法	発電所周辺海域							
			湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域	
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			300m水平曳き							
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種		出現せず							
		出現種類数	0	0	0	0	0	0	0	0
		出現個体数	-	-	-	-	-	-	-	-
稚仔	出現種	ムラソイ								8
		アイナメ属			6					
		出現種類数	0	0	1	0	0	0	0	1
	出現個体数	-	-	6	-	-	-	-	8	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法:丸稚ネット  
:丸特ネット

調査年月日:平成26年11月6日

項目	区分	発電所周辺海域														発電所前面海域										
		湾奥				湾口				湾外		養殖漁場				St.7		St.8		St.11						
		測点		St.1	St.2	St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		
		方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																						
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ウナギ目										2														
		ネズッコ科												27	9	41										
		メイトガレイ属																								
		不明卵Ⅱ																								6
		不明卵Ⅲ										2														3
		不明卵Ⅴ																								
		不明卵ⅩⅠ																								
		不明卵ⅩⅢ																								
		不明卵ⅩⅣ																								
		不明卵ⅩⅦ																								
	出現種類数	0	0	0	0	2	1	4	1	1	2	7	3	5	1	1	0	1	1	0	0	3	1	0	1	
	出現個体数	-	-	-	-	4	2	11	3	3	6	113	18	82	3	3	-	3	7	-	-	9	3	-	6	
稚仔	出現種	ヨウジウオ																								
		イソギンポ																								
		ムラソイ																								
		ヨロイメバル																								
		ネズッコ科																								
		カレイ科																								
		アミメハギ																								
		アユ																								
		メバル属																								
		出現種類数	0	0	1	2	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	出現個体数	-	-	3	6	-	-	2	-	-	7	5	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	

項目	区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域										
		湾奥				湾口				湾外		養殖漁場				St.7		St.8		St.11						
		測点		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41						
		方法		丸特ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)								
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ウナギ目																								
		ネズッコ科																								
		メイトガレイ属																								
		不明卵Ⅱ																								
		不明卵Ⅲ																								
		不明卵Ⅴ																								
		不明卵ⅩⅠ																								
		不明卵ⅩⅢ																								
		不明卵ⅩⅣ																								
		不明卵ⅩⅦ																								
	出現種類数	1	2	5	2	4	2	1	1	1	0	5	3	5	5	3	1	2	0						0	
	出現個体数	5	6	110	15	11	6	8	3	7	-	73	33	90	104	27	7	20	-	-	-	-	-	-	-	
稚仔	出現種	ヨウジウオ																								
		イソギンポ																								
		ムラソイ																								
		ヨロイメバル																								
		ネズッコ科																								
		カレイ科																								
		アミメハギ																								
		アユ																								
		メバル属																								
		出現種類数	0	1	3	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0						0
	出現個体数	-	3	6	-	-	3	-	3	7	-	7	7	-	7	7	-	13	-	-	-	-	-	-	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-5-(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成27年1月15日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		方法		300m水平曳き						
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	アカガレイ				7			3	7
		カレイ科Ⅰ	9		7		9	3	14	10
		カレイ科Ⅱ	18		20	4		6	17	14
		不明卵ⅩⅨ	18	12	58		3	3	20	7
		不明卵ⅩⅩ	6		14	4	15	3	17	10
	出現種類数	4	1	4	3	3	4	5	5	
	出現個体数	51	12	99	15	27	15	71	48	
稚仔	出現種	イカナゴ	3			4	3		24	24
		メバル属		6				9	7	7
		アイナメ属	9						3	
		マコガレイ		30				6		62
		出現種類数	2	2	0	1	1	2	3	3
		出現個体数	12	36	-	4	3	15	34	93

調査年月日:平成27年3月12日

調査方法:丸稚ネット

項目	区分	発電所周辺海域								
		湾奥		湾外		養殖漁場		発電所前面海域		
		St.2		St.9		St.4		St.7		
		方法		300m水平曳き						
	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カレイ科Ⅰ	48		13		3		10	22
		不明卵ⅩⅦ	19							
		不明卵ⅩⅩ			70				1452	40
	出現種類数	2	0	2	0	1	0	2	2	
	出現個体数	67	-	83	-	3	-	1,462	62	
稚仔	出現種	スケトウダラ							3	
		イカナゴ				9		8		
		タウエガジ科						4		
		ニシキギンボ科						4		
		ムラソイ							3	
		アイナメ属							3	
		マコガレイ							3	13
	出現種類数	0	0	0	1	0	3	4	1	
	出現個体数	-	-	-	9	-	16	12	13	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表 II - 5 - (8) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット

: 丸特ネット

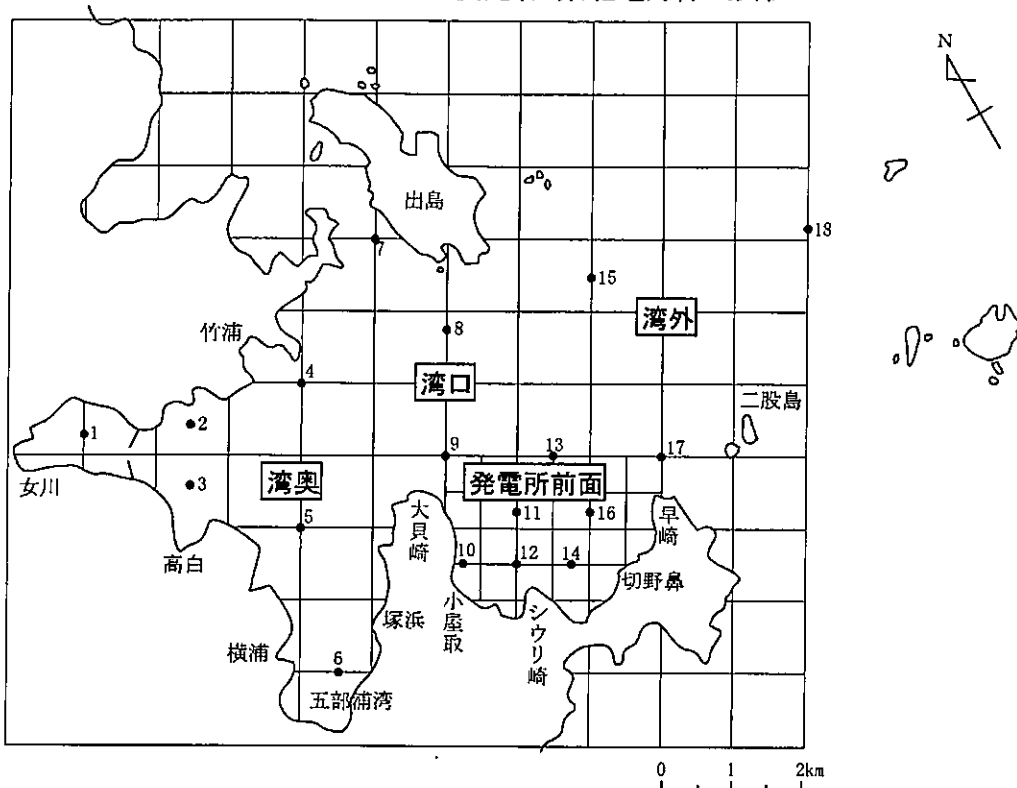
調査年月日: 平成27年2月5日

項目	区分	発電所周辺海域																	発電所前面海域										
		湾奥				湾口				湾外			養殖漁場						St.7			St.8			St.11				
		測点		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15	St.9		St.3		St.4		St.7			St.8			St.11		
方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																											
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	スケトウダラ				5							6		58					4						6	3	2	
		アカガレイ			12	19	2		9			15	6	35	79			24			10	9			3	60	63	2	
		カレイ科 I	2		30	42	35	28	21			44	22	16	3	29	14			2	53	3	12	28	22	21	13		
		カレイ科 II	13	9	4	7	5		15			3	3	13	3	22				2	2	15	3	9	13	2	3		
		不明卵 XIX			2											4							3			6			
		不明卵 XX					2	5	3																				
		出現種類数	2	1	4	4	4	2	5	0	3	3	4	3	4	2	0	0	3	4	3	3	5	4	4	2			
	出現個体数	15	9	48	73	44	33	51	-	62	31	70	85	113	38	-	-	14	68	21	18	109	101	27	16				
稚仔	出現種	スケトウダラ																										3	3
		イカナゴ	9	16	147	28	21	9	3	2	77	11	26	19	18	121	4		12	9	189	3	19	28	21	10			
		タウエガジ科									3			10	10				2		2	18		13	13	2			
		ムラソイ									3																		3
		メバル属																											2
		アイナメ属			10					32		68		90		79					3			25					
		カジカ科																											3
		マコガレイ		32			5		2								10			4			3						
		ハダカエソ科																											
		マガレイ																											
		出現種類数	1	2	2	2	1	2	3	1	3	1	3	2	2	2	1	2	1	2	4	1	3	3	3	4			
		出現個体数	9	48	157	33	21	11	38	2	148	11	126	29	97	131	4	6	12	11	213	3	57	44	25	19			

項目	区分	発電所前面海域												発電所周辺海域			発電所前面海域															
		湾奥				湾口				湾外				St.37			St.38			St.40		St.41										
		測点		St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37			St.38			St.40		St.41						
方法		丸稚ネット(300m水平曳き)												丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)												
		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	スケトウダラ				10						10	4															21				
		アカガレイ	19	6	51	28	47	45	15	6	5	73	30	70	6	53	70	56	42	7												
		カレイ科 I	51	22	31	14	27		53	29	241	142	131	49	57	74	242	64	229	37												
		カレイ科 II	10		10	7			15	6	44	9	45	8	114	27	42	16	25	3												
		不明卵 XIX			10			3	12	3				5		40	11	23	16	4												
		不明卵 XX							3							5				4												
		出現種類数	3	2	5	3	3	4	4	3	4	4	4	3	4	5	4	4	6	3								0		0		
	出現個体数	80	28	112	49	77	63	86	41	300	228	211	127	217	170	377	152	325	47													
稚仔	出現種	スケトウダラ				4															32											
		イカナゴ	35	19	10	35	85	33	36	6	133	302	483	422		1,129	782	251	329	247												
		タウエガジ科	3		17	4	15	3									5		17	3												
		ムラソイ					3										5			3												
		メバル属		3				3							4		16	5														
		アイナメ属	35		65		32		9		187		60		63		191		42													
		カジカ科																														
		マコガレイ			3			3				9		4				4		14												
		ハダカエソ科															6															
		マガレイ														4																
		出現種類数	3	2	4	3	4	4	2	1	2	2	2	2	3	5	3	3	4									0		0		
		出現個体数	73	22	95	43	135	42	45	6	320	311	543	434	69	1,177	988	259	388	267												

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者: 東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」, その他を「発電所周辺海域」とする。

図 II - 5 底生生物調査位置

表Ⅱ-6-(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		33	17	19	27	48	29
出現 個体数	環形動物	103	48	67	109	187	101
	軟体動物	70	2	75	-	14	11
	節足動物	10	3	3	4	14	4
	棘皮動物	11	8	-	1	7	1
	その他	5	3	5	4	8	2
合計		199	64	150	118	230	119
主な出現種		シズクガイ (31.7)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (23.4)	シズクガイ (44.7)	タケフシゴカイ科 (24.6)	タケフシゴカイ科 (29.6)	タケフシゴカイ科 (22.7)
		タケフシゴカイ科 (23.1)	タケフシゴカイ科 (23.4)	タケフシゴカイ科 (16.7)	<i>Chaetozone</i> sp. (12.7)	モロテゴカイ (10.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (13.4)
		<i>Lumbrineris longifolia</i> (12.6)	イカリナマコ科 (12.5)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.3)	<i>Nephtys</i> sp. (11.9)	<i>Chaetozone</i> sp. (5.7)	<i>Nephtys</i> sp. (12.6)

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		23	46	41	28	26	25
出現 個体数	環形動物	73	59	164	82	38	108
	軟体動物	53	11	6	1	5	2
	節足動物	1	21	9	8	8	25
	棘皮動物	-	9	1	-	-	-
	その他	1	2	5	7	4	8
合計		128	102	185	98	55	143
主な出現種		シズクガイ (35.9)	タケフシゴカイ科 (8.8)	タケフシゴカイ科 (25.4)	モロテゴカイ (23.5)	タケフシゴカイ科 (14.5)	<i>Euchone</i> sp. (19.6)
		<i>Chaetozone</i> sp. (16.4)	<i>Armandia</i> sp. (7.8)	<i>Chaetozone</i> sp. (16.8)	<i>Nephtys</i> sp. (13.3)	モロテゴカイ (9.1)	モロテゴカイ (15.4)
		<i>Tharyx</i> sp. (7.8)	<i>Protonima</i> sp. (7.8)	モロテゴカイ (16.2)	タケフシゴカイ科 (10.2)	ダルマゴカイ (9.1)	<i>Melita</i> sp. (13.3)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		31	28	34	27	34	17
出現 個体数	環形動物	80	84	87	42	63	18
	軟体動物	24	4	27	9	5	2
	節足動物	4	13	8	4	15	7
	棘皮動物	1	-	-	-	-	-
	その他	4	5	3	5	4	3
合計		113	106	125	60	87	30
主な出現種		タケフシゴカイ科 (18.6)	モロテゴカイ (34.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (12.8)	フサゴカイ科 (16.8)	<i>Euchone</i> sp. (13.8)	トウヨウシロガネゴカイ (26.7)
		シズクガイ (16.8)	タケフシゴカイ科 (17.0)	シズクガイ (10.4)	キセワタガイ科 (11.8)	<i>Amaeana</i> sp. (9.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (10.0)
		モロテゴカイ (11.5)	ニッポンスガメ (5.7)	モロテゴカイ (7.2)	ニッポンスガメ (6.7)	<i>Polycirrus</i> sp. (9.2)	イソギンチャク目 (6.7)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目	区分	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		測点 St.17		測点 St.18		測点 St.6	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		25	6	22	23	21	19
出現 個体数	環形動物	25	5	20	30	26	99
	軟体動物	-	-	-	1	54	16
	節足動物	18	1	25	7	4	-
	棘皮動物	1	-	1	-	2	1
	その他	3	1	1	1	7	1
	合計	47	7	47	39	93	117
主な出現種	<i>Polydora</i> sp. (14.9)	マクスピオ (28.6)	<i>Synchelidium</i> sp. (17.0)	<i>Aricidea neosuevica</i> (17.9)	シズクガイ (54.8)	<i>Lumbrineris tonsifolia</i> (44.4)	
	紐形動物門 (6.4)	<i>Goniada</i> sp. (14.3)	ラムプロブス科 (14.9)	<i>Pista</i> sp. (10.3)	<i>Lumbrineris tonsifolia</i> (9.7)	<i>Chaetozone</i> sp. (8.5)	
	<i>Glycera</i> sp. (6.4)	エラナシスピオ (14.3)	<i>Aricidea neosuevica</i> (10.6)	ドウヨウシロガネゴカイ (7.7)	タケフシゴカイ科 (4.3)	タマガシフサゴカイ (6.0)	

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		測点 St.10		測点 St.11	
		測点 St.7	8月	2月	8月	2月	8月
出現種類数		33	35	8	12	34	38
出現 個体数	環形動物	124	100	2	13	147	134
	軟体動物	26	3	-	-	4	1
	節足動物	3	6	21	5	11	37
	棘皮動物	1	2	-	-	-	1
	その他	4	5	-	4	12	9
	合計	158	116	23	22	174	182
主な出現種	<i>Chaetozone</i> sp. (26.6)	<i>Chaetozone</i> sp. (21.6)	<i>Birubius</i> sp. (69.6)	<i>Pista</i> sp. (18.2)	<i>Tharyx</i> sp. (24.1)	モロテゴカイ (31.9)	
	タケフシゴカイ科 (19.0)	タケフシゴカイ科 (16.4)	<i>Glycera</i> sp. (4.3)	紐形動物門 (13.6)	モロテゴカイ (20.1)	タケフシゴカイ科 (9.3)	
	シズクガイ (12.0)	<i>Nephtys</i> sp. (7.8)	<i>Scoloplos</i> sp. (4.3)	<i>Chone</i> sp. (13.6)	タケフシゴカイ科 (10.3)	マルソコシラエビ (6.6)	

項目	区分	発電所前面海域					
		測点 St.12		測点 St.14		測点 St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		34	15	34	62	32	27
出現 個体数	環形動物	201	15	88	222	37	17
	軟体動物	4	-	1	65	6	6
	節足動物	52	7	67	191	63	39
	棘皮動物	-	1	-	2	-	-
	その他	17	2	12	4	14	3
	合計	274	25	168	484	120	65
主な出現種	エラナシスピオ (21.5)	マクスピオ (12.0)	<i>Tharyx</i> sp. (14.9)	<i>Chone</i> sp. (18.4)	<i>Ampelisca</i> sp. (35.8)	<i>Ampelisca</i> sp. (43.1)	
	<i>Chaetozone</i> sp. (17.2)	<i>Chaetozone</i> sp. (12.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.5)	<i>Ampelisca</i> sp. (15.7)	紐形動物門 (10.0)	紐形動物門 (4.6)	
	クビナガスガメ (9.1)	<i>Eurydice</i> sp. (12.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (11.9)	クビナガスガメ (11.4)	ニッポンシガメ (8.3)	スナクダヤドムシ (4.6)	

注1 出現個体数は、0.15m<sup>2</sup>当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-6-(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

区分		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	0	2	1	2	0
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	2	-	-	-	-	-
	節足動物	-	-	1	2	22	-
	棘皮動物	1	-	1	-	-	-
	その他	-	-	-	-	1	-
合計		3	-	2	2	23	-
主な出現種		キセワタガイ (66.7)	-	サメハダヘイケガニ (50.0)	ヤマトスナホリムシ (100.0)	ミネフジツボ (95.7)	-
		イカリナマコ科 (33.3)	-	イカリナマコ科 (50.0)	-	多岐腸目 (4.3)	-
		-	-	-	-	-	-

区分		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		0	2	0	1	2	7
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	2	11
	軟体動物	-	-	-	-	-	3
	節足動物	-	1	-	-	1	-
	棘皮動物	-	-	-	-	-	-
	その他	-	1	-	1	-	2
合計		-	2	-	1	3	16
主な出現種		-	テナガテッコウエビ (50.0)	-	コモチジャコ (100.0)	タケフシゴカイ科 (66.7)	モロテゴカイ (37.5)
		-	コモチジャコ (50.0)	-	-	サメハダヘイケガニ (33.3)	ハリツノガイ (18.8)
		-	-	-	-	-	紐形動物門 (12.5)

区分		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		1	0	0	1	0	1
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	-	-	-	1	-	-
	節足動物	-	-	-	-	-	-
	棘皮動物	1	-	-	-	-	1
	その他	-	-	-	-	-	-
合計		1	-	-	1	-	1
主な出現種		ツガルウニ (100.0)	-	-	ナギナタンデガイ属 (100.0)	-	オカメブンプク (100.0)
		-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。



表Ⅱ-6-(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目	区分	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		3	7	2	4	2	6
出現 個体数	環形動物	-	-	-	1	-	2
	軟体動物	1	7	-	1	-	1
	節足動物	1	32	1	-	-	1
	棘皮動物	1	-	1	2	1	1
	その他	-	1	-	-	1	1
	合計	3	40	2	4	2	6
主な出現種		トウイトガイ (33.3)	ミネフジツボ (80.0)	ヤスリヒメヨコバサミ (50.0)	モロテゴカイ (25.0)	マナマコ (50.0)	モロテゴカイ (16.7)
		ヤスリヒメヨコバサミ (33.3)	コベルトフネガイ (7.5)	アカハコクモヒトデ (50.0)	トウイトガイ (25.0)	アスキジア科 (50.0)	クマダシフサゴカイ (16.7)
		ツガルウニ (33.3)	ナミマガシフガイ (5.0)	-	Monamphura sp. (25.0)	-	エゾイシカゲガイ (16.7)

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
		St.7		8月	2月	8月	2月
調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月	
出現種類数		1	4	4	2	0	1
出現 個体数	環形動物	-	1	-	-	-	-
	軟体動物	-	-	-	4	-	1
	節足動物	1	1	2	1	-	-
	棘皮動物	-	2	3	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
	合計	1	4	5	5	-	1
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (100.0)	Cistenides sp. (25.0)	サルエビ (40.0)	タマキガイ (80.0)	-	タマキガイ (100.0)
		-	ヤマトスナホリムシ (25.0)	モミジガイ (20.0)	サメダグヘイケガニ (20.0)	-	-
		-	キンコ科 (25.0)	イトマキヒトデ (20.0)	-	-	-

項目	区分	発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	1	5	2	3	1
出現 個体数	環形動物	-	-	-	-	-	-
	軟体動物	3	6	1	3	2	1
	節足動物	-	-	1	-	1	-
	棘皮動物	1	-	-	1	-	-
	その他	-	-	11	-	-	-
	合計	4	6	13	4	3	1
主な出現種		タマキガイ (75.0)	タマキガイ (100.0)	アスキジア科 (46.2)	タマキガイ (75.0)	ツノオリイレガイ (33.3)	タマキガイ (100.0)
		イトマキヒトデ (25.0)	-	エボヤ (23.1)	オカメブンプク (25.0)	キララガイ (33.3)	-
		-	-	コレラ科 (15.4)	-	ヤスリヒメヨコバサミ (33.3)	-

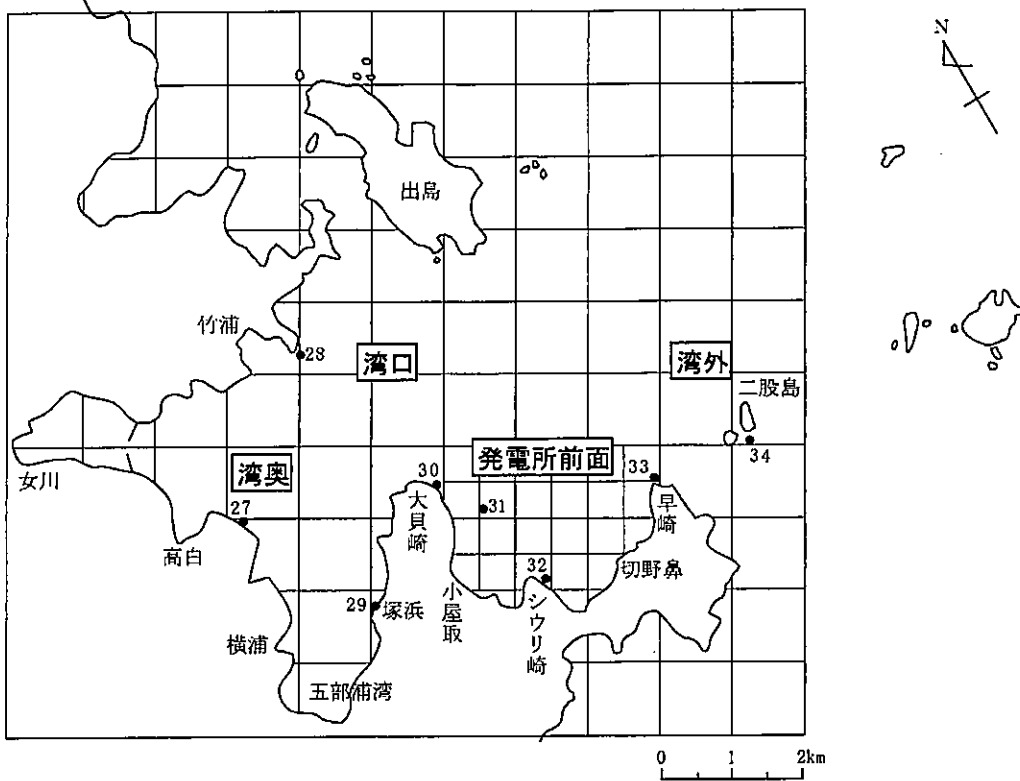
注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力株式会社



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ-6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域								
		湾奥				湾外				
		St.27				St.29				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
出現種類数	高潮帯	3	1	1	1	2	1	3	2	
	中潮帯	5	2	3	6	2	1	5	9	
	低潮帯	18	22	17	17	6	5	8	3	
	潮下帯	12	9	14	7	11	7	7	4	
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	+	+	+	+	
	中潮帯	37.0	0.2	+	+	0.2	+	2.0	2.0	
	低潮帯	195.0	792.6	14.6	8.5	0.7	41.2	0.2	+	
	潮下帯	51.0	3.0	0.2	0.5	2.1	0.2	0.3	+	
主な出現種	高潮帯	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	
		アマノリ属	-	-	-	-	アマノリ属	-	藍藻綱	藍藻綱
		アオノリ属	-	-	-	-	-	-	ユナ	カヤモノリ属
	中潮帯	マツモ (60.0)	ウミノウメン (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱 (70.0)	セイヨウハバハリ (50.0)	
		アマノリ属 (39.5)	藍藻綱	ワツナギソウ	イギス属	マツモ	-	ユナ (10.0)	ユナ (20.0)	
		ヒトゲサ属 (0.5)	-	ハリイギス	セイヨウハバハリ	-	-	イトグサ属 (10.0)	藍藻綱 (10.0)	
	低潮帯	ワカメ (87.3)	ワカメ (76.8)	エゾノネジモク (34.2)	ハネソノ (74.1)	ワタモ (71.4)	アマジグサ (100.0)	ハネソノ (100.0)	藍藻綱	
		フクロノリ (6.5)	アマジグサ (16.3)	ハネソノ (24.7)	アカモク (7.1)	フクロノリ (28.6)	サビ亜科	サビ亜科	サビ亜科	
		ビリヒバ (2.2)	ビリヒバ (4.1)	アマジグサ (23.3)	ワカメ (5.9)	サビ亜科	イワノカワ属	ムカデノリ科	イワノカワ属	
	潮下帯	フクリンアマジ (84.5)	アマジグサ (66.7)	ハネソノ (100.0)	カイノリ (60.0)	ワタモ (47.6)	ハネソノ (100.0)	ハネソノ (100.0)	マクサ	
		フクロノリ (8.4)	フクリンアマジ (20.0)	サビ亜科	ユナ (20.0)	フクロノリ (23.8)	テングサ科	藍藻綱	サビ亜科	
		ハイウスバノリ属 (6.1)	カイノリ (13.3)	イワノカワ属	アマジグサ (20.0)	クロガシラ属 (9.5)	サビ亜科	オバクサ	イワノカワ属	

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	2	1	2	1	1	3	2
	中潮帯	6	4	8	10	9	5	13	15
	低潮帯	22	18	14	15	16	18	21	26
	潮下帯	7	16	7	5	22	16	15	29
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	3.0	+	+	0.4
	中潮帯	65.4	36.2	29.6	44.0	48.8	2.0	32.6	109.0
	低潮帯	1,351.5	47.4	319.2	485.7	452.5	459.0	200.4	113.9
	潮下帯	9.8	0.3	0.1	0.1	304.0	293.3	247.6	445.5
主な出現種	高潮帯	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	マクサ	アマノリ属 (100.0)
		-	ビリヒバ	-	ビリヒバ	-	-	イボツノマタ	藍藻綱
		-	-	-	-	-	-	イトグサ属	-
	中潮帯	ビリヒバ (51.7)	ビリヒバ (90.6)	マツモ (35.1)	マツモ (34.1)	マツモ (67.2)	ウミノウメン (90.0)	アマジグサ (25.2)	マツモ (63.5)
		マツモ (26.3)	マツモ (8.3)	ヒジキ (24.3)	ビリヒバ (26.8)	アマノリ属 (20.5)	マツモ (10.0)	ユナ (19.0)	フクロノリ (32.7)
		アマノリ属 (16.2)	ソノ属 (1.1)	ビリヒバ (23.0)	ユナ (25.9)	カヤモノリ (10.7)	藍藻綱	マツモ (16.0)	セイヨウハバハリ (2.5)
	低潮帯	ワカメ (82.7)	ワカメ (50.2)	ビリヒバ (75.3)	ビリヒバ (97.1)	エゾノネジモク (45.8)	マクサ (40.5)	エゾノネジモク (23.1)	オバクサ (36.3)
		ビリヒバ (7.3)	アカバ (33.1)	アカバ (9.8)	アラメ (1.5)	オバクサ (24.3)	イボツノマタ (26.2)	カエルデグサ (19.8)	マクサ (17.4)
		フクロノリ (2.8)	ビリヒバ (11.4)	ツノマタ属 (5.0)	ワカメ (0.6)	イボツノマタ (12.8)	タンバノリ (15.7)	イボツノマタ (18.7)	アラメ (11.2)
	潮下帯	コノハリ科 (93.9)	ビリヒバ (33.3)	コノハリ科 (100.0)	ビリヒバ (100.0)	ハリガネ (28.1)	マクサ (73.9)	ハリガネ (45.5)	マツノリ (41.4)
		マクサ (3.1)	イバラノリ属 (33.3)	ビリヒバ	サビ亜科	オバクサ (26.9)	サクラノリ (11.9)	マツノリ (28.5)	アカバギンナンソウ (30.9)
		カエルデグサ (2.0)	ソノ属 (33.3)	サビ亜科	コノハリ科	マツノリ (17.0)	コンブ属 (4.7)	イボツノマタ (18.7)	ハリガネ (14.7)

- 注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ-7-(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	2	1	4	4	1	2	2
	中潮帯	6	6	10	17	17	8	11	9
	低潮帯	19	20	15	26	15	14	18	17
	潮下帯	27	13	11	18	24	18	14	17
出現湿重量	高潮帯	5.8	+	+	0.2	0.8	+	+	1.2
	中潮帯	57.6	120.4	23.8	55.0	169.8	76.0	122.8	5.8
	低潮帯	2,538.6	726.8	87.8	218.4	1,748.4	1,526.6	643.0	643.4
	潮下帯	257.6	1,570.4	79.2	46.9	990.2	1,671.2	191.4	119.0
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 サビ亜科	藍藻綱 ビリヒバ	藍藻綱 -	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 セイヨウハバノリ	ビリヒバ (75.0) アマノリ属 (25.0) 藍藻綱	藍藻綱 -	藍藻綱 ビリヒバ	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱
	中潮帯	ワタモ (53.1) アマノリ属 (34.4) マツモ (9.4)	ウミノウメン (77.7) ビリヒバ (22.3)	アマミグサ (50.4) ワツナギソウ (14.3)	マツモ (36.0) ビリヒバ (24.7) ワタモ (17.5)	ワタモ (37.3) ビリヒバ (26.0) マツモ (11.9)	ワタモ (96.6) ウミノウメン (2.4) ソノ属 (1.1)	ワタモ (94.6) イトグサ属 (2.1) ワツナギソウ (1.1)	ワタモ (62.1) ビリヒバ (34.5) マツモ (3.4)
	低潮帯	ワカメ (94.4) ビリヒバ (3.1) ウルシグサ (1.7)	ワカメ (67.0) サクラノリ (11.6) ビリヒバ (10.7)	ワツナギソウ (47.5) エゾシコロ (19.2) ワツナギソウ (13.0)	ワカメ (73.0) アカバ (18.0) アラメ (3.4)	ワカメ (59.4) ウルシグサ (22.3) ビリヒバ (12.5)	ワカメ (89.0) エゾシコロ (5.4) ヒジキ (4.9)	ワカメ (94.0) エゾノネジモク (3.6) ヒジキ (1.3)	ワカメ (65.7) エゾノネジモク (17.4) ワカメ (7.1)
	潮下帯	ビリヒバ (31.9) ベニスナゴ (18.9) エゾシコロ (17.4)	ワカメ (88.9) ビリヒバ (5.3) エゾシコロ (2.4)	ワカメ (54.0) エゾシコロ (26.5) アカバ (5.3)	ワカメ (51.0) エゾシコロ (35.6) カイノリ (5.5)	エゾシコロ (35.4) ワカメ (35.1) ケウルシグサ (16.5)	ワカメ (90.4) エゾシコロ (5.8) ビリヒバ (3.2)	ワカメ (16.5) エゾノネジモク (20.9) オオシコロ (19.0)	エゾノネジモク (66.6) カイノリ (16.1) トサカモドキ属 (6.9)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	1	2	4	3	2	1	5
	中潮帯	9	7	11	14	6	3	14	16
	低潮帯	21	13	15	24	29	18	16	19
	潮下帯	20	19	10	14	20	15	12	12
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	0.4	3.8	0.1	+	0.2
	中潮帯	128.0	13.8	15.2	125.6	98.6	13.9	17.8	22.4
	低潮帯	1,865.9	1,148.4	97.8	171.4	1,953.0	738.9	32.6	235.2
	潮下帯	691.4	1,636.6	63.8	53.0	447.3	459.1	10.2	74.8
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 アマノリ属 イソダンツウ	藍藻綱 -	藍藻綱 イトグサ属 -	アマノリ属 (50.0) イソダンツウ (50.0) 藍藻綱	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 ワタモ	ウミノウメン (100.0) カニノテ属 -	藍藻綱 -	イソダンツウ (100.0) アマノリ属
	中潮帯	マツモ (68.6) ビリヒバ (19.2) ユナ (7.2)	ウミノウメン (79.7) ヒジキ (13.8) ネバリモ (3.6)	ワツナギソウ (1.3) コスジフシツナギ (1.3)	マツモ (52.9) ワタモ (12.9) ユナ (12.6)	マツモ (44.6) ワタモ (25.4) ネバリモ (21.9)	ウミノウメン (100.0) ビリヒバ マツモ	ヒジキ (44.9) コスジフシツナギ (32.6) ワタモ (11.2)	マツモ (30.4) ビリヒバ (26.8) ワタモ (15.2)
	低潮帯	ワカメ (92.3) ケウルシグサ (5.7) ビリヒバ (1.5)	ワカメ (94.1) ビリヒバ (3.0) エゾシコロ (2.5)	ワツナギソウ (78.1) ワカメ (16.4) カイノリ (1.8)	ワカメ (63.6) ワカメ (16.6) トサカモドキ属 (10.4)	ワカメ (78.0) ソノ属 (5.8) ユナ (4.4)	ワカメ (97.6) ビリヒバ (1.2) エゾシコロ (0.6)	ワカメ (46.0) ワツナギソウ (17.2) シマダリア (14.1)	カエルデグサ (56.0) ビリヒバ (28.3) ワカメ (4.7)
	潮下帯	ビリヒバ (35.0) エゾシコロ (28.7) ワカメ (24.3)	ワカメ (89.8) エゾシコロ (6.9) ビリヒバ (2.4)	ワカメ (81.2) エゾシコロ (13.9) トサカモドキ属 (3.4)	エゾシコロ (83.4) ビリヒバ (16.2) トサカモドキ属 (0.4)	アラメ (68.9) トサカモドキ属 (12.9) スジウスバノリ (8.0)	アラメ (98.4) ヤハズシコロ (0.7) フクロノリ (0.6)	アラメ (98.4) トサカモドキ属 (19.6) ヤハズシコロ (17.6)	トサカモドキ属 (92.2) ケウルシグサ (3.5) シマダリア (2.1)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。  
 4 「-」は、出現しなかったことを示す。  
 5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表 II - 7 - (3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥				湾外			
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	10	11	9	8	3	3	4	2
	中潮帯	20	13	17	10	14	13	21	15
	低潮帯	39	56	51	48	27	43	24	27
	潮下帯	49	37	33	16	26	18	23	22
出現個体数	高潮帯	1,202	1,118	1,654	2,026	760	524	1,080	238
	中潮帯	2,000	1,832	1,478	1,744	1,110	1,534	1,054	1,570
	低潮帯	877	13,656	1,096	1,019	224	563	185	188
	潮下帯	694	804	138	32	353	191	262	692
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (49.1)	イワフジツボ (88.0)	イワフジツボ (78.4)	イワフジツボ (95.9)	イワフジツボ (97.1)	イワフジツボ (88.5)	イワフジツボ (95.6)	イワフジツボ (95.8)
		チリハギガイ (25.1)	コガモガイ (3.8)	チリハギガイ (16.8)	タマキビガイ (1.6)	タマキビガイ (1.8)	タマキビガイ (11.1)	タマキビガイ (2.2)	タマキビガイ (4.2)
		ムラサキインコ (12.5)	チリハギガイ (3.4)	コガモガイ (1.9)	コガモガイ (1.1)	コガモガイ (1.1)	アラレタマキビ (0.4)	コガモガイ (2.0)	-
	中潮帯	ムラサキインコ (39.7)	チリハギガイ (44.9)	イワフジツボ (68.5)	チリハギガイ (46.9)	チシマフジツボ (91.9)	チシマフジツボ (80.7)	チシマフジツボ (43.1)	イワフジツボ (65.1)
		イワフジツボ (22.7)	イワフジツボ (39.7)	チリハギガイ (15.8)	イワフジツボ (38.9)	コガモガイ (3.6)	コガモガイ (9.4)	イワフジツボ (7.8)	チシマフジツボ (26.4)
		チリハギガイ (10.2)	ムラサキインコ (7.9)	ムラサキインコ (10.3)	ムラサキインコ (8.3)	タマキビガイ (1.1)	シリケンウミセミ (5.9)	チリハギガイ (6.8)	コガモガイ (1.8)
	低潮帯	ニホコサネカンザシコガイ (20.9)	カマキリヨコエビ (24.6)	シリス科 (12.8)	ムラサキインコ (38.1)	ニホコサネカンザシコガイ (61.2)	Caprella spp. (18.7)	ニホコサネカンザシコガイ (45.4)	ニホコサネカンザシコガイ (29.8)
		ムラサキインコ (20.1)	マルエラワレカラ (19.8)	ムラサキインコ (10.4)	ニホコサネカンザシコガイ (8.7)	紐形動物門 (4.9)	シリス科 (13.1)	Gammaropsis sp. (11.4)	Gammaropsis sp. (12.8)
		エラコ (8.2)	Caprella spp. (18.0)	紐形動物門 (9.1)	ムラサキガイ (7.9)	コシタカガングラ (4.5)	ムラサキガイ (7.8)	コロハステイクス科 (9.7)	クボガイ (6.4)
	潮下帯	フサゴカイ科 (20.0)	チグサガイ属 (13.7)	チグサガイ属 (11.6)	ヨメガカサガイ (15.6)	Dodecaceria sp. (82.2)	Dodecaceria sp. (76.4)	Dodecaceria sp. (56.9)	Dodecaceria sp. (87.9)
		ニホコサネカンザシコガイ (10.7)	イソヨコエビ (11.2)	Dodecaceria sp. (8.7)	シリケンウミセミ (15.6)	Gammaropsis sp. (2.8)	シリス科 (3.1)	フサゴカイ科 (11.8)	フサゴカイ科 (1.7)
		アオラ科 (9.9)	イソギンチャク目 (10.7)	バテイラ (8.7)	ユキノカサガイ (12.5)	クダゾノコエビ科 (2.5)	Caprella spp. (3.1)	Eulalia sp. (8.0)	チグサガイ属 (1.7)

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	7	6	6	6	7	5	10	4
	中潮帯	18	19	19	18	10	10	26	7
	低潮帯	47	56	57	44	57	62	45	44
	潮下帯	26	51	20	16	50	60	57	56
出現個体数	高潮帯	2,964	1,648	2,098	5,562	38	34	48	26
	中潮帯	1,204	2,884	1,308	2,140	64	38	154	13
	低潮帯	994	978	2,404	971	984	3,094	1,040	462
	潮下帯	1,081	302	72	87	1,433	6,841	5,936	3,454
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (97.3)	イワフジツボ (97.7)	イワフジツボ (90.5)	イワフジツボ (98.9)	イワフジツボ (26.3)	コガモガイ (64.7)	コガモガイ (29.2)	イワフジツボ (57.7)
		コガモガイ (1.1)	コガモガイ (1.2)	アラレタマキビ (4.5)	コガモガイ (0.5)	コガモガイ (21.1)	ベッコウガサガイ (17.6)	シリス科 (12.5)	コガモガイ (30.8)
		タマキビガイ (0.5)	アラレタマキビ (0.6)	コガモガイ (2.2)	アラレタマキビ (0.3)	ベッコウガサガイ (21.1)	イワフジツボ (5.9)	カメノテ (12.5)	カメノテ (7.7)
	中潮帯	イワフジツボ (52.0)	ムラサキインコ (36.5)	イワフジツボ (69.0)	イワフジツボ (69.6)	ヨメガカサガイ (34.4)	コガモガイ (36.8)	Hyale sp. (37.7)	ベッコウガサガイ (38.5)
		ムラサキインコ (19.3)	イワフジツボ (31.2)	ムラサキインコ (11.5)	ムラサキインコ (20.1)	ベッコウガサガイ (15.6)	ベッコウガサガイ (10.5)	シリケンウミセミ (6.5)	コガモガイ (15.4)
		チリハギガイ (12.5)	チリハギガイ (17.7)	コガモガイ (8.0)	チリハギガイ (6.4)	コガモガイ (12.5)	イボニシ (10.5)	カマキリヨコエビ (6.5)	クロフジツボ (15.4)
	低潮帯	ニホコサネカンザシコガイ (70.1)	ムラサキガイ (50.6)	ニホコサネカンザシコガイ (26.5)	Caprella spp. (24.0)	チャツボ (14.5)	Caprella spp. (23.0)	シリス科 (20.0)	Caprella spp. (15.4)
		リソツボ科 (3.2)	ニホコサネカンザシコガイ (12.7)	チャツボ (16.8)	チャツボ (11.8)	ニホンソコエビ (11.4)	Hyale sp. (12.0)	チャツボ (13.5)	カマキリヨコエビ (11.5)
		Gitanopsis sp. (2.5)	ニシキウズガイ科 (6.1)	シリス科 (13.1)	シリス科 (10.3)	アオラ科 (10.7)	マルエラワレカラ (8.7)	テングヨコエビ科 (11.2)	ニホコサネカンザシコガイ (8.7)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (81.0)	サンショウガイ属 (22.8)	チグサガイ属 (61.1)	サンショウガイ属 (43.7)	Ampithoe sp. (11.4)	ベニバイ (43.2)	ベニバイ (26.5)	カマキリヨコエビ (14.2)
		Gammaropsis sp. (3.9)	ニシキウズガイ科 (15.9)	Caprella spp. (6.9)	リソツボ科 (29.9)	Pontogeneia sp. (10.5)	Ampithoe sp. (19.9)	チャツボ (23.8)	フサゴカイ科 (11.6)
		アオラ科 (2.8)	ホンヤドカリ科 (12.9)	ニホコサネカンザシコガイ (4.2)	コウダカマツシ (8.0)	カマキリヨコエビ (9.3)	チグサガイ属 (6.8)	リソツボ科 (22.8)	ホンソコエビ (9.5)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ-7-(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
測点		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	14	16	14	11	8	7	9	9
	中潮帯	17	25	37	22	31	38	30	26
	低潮帯	29	47	67	46	45	57	41	58
	潮下帯	38	52	49	37	52	58	45	40
出現個体数	高潮帯	7,656	5,064	3,718	3,836	360	1,088	586	1,304
	中潮帯	11,542	6,922	4,182	8,536	1,608	2,506	1,382	1,696
	低潮帯	1,716	7,730	2,439	1,057	2,270	4,750	579	3,938
	潮下帯	5,072	3,542	2,098	1,570	1,523	5,912	4,798	5,116
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (76.6)	イワフジツボ (64.6)	イワフジツボ (40.6)	イワフジツボ (91.5)	イワフジツボ (85.0)	イワフジツボ (93.9)	イワフジツボ (85.3)	イワフジツボ (96.3)
		チリハギガイ (10.3)	チリハギガイ (17.1)	チリハギガイ (39.5)	コガモガイ (4.0)	コガモガイ (6.1)	アラレタマキビ (3.1)	チリハギガイ (6.1)	ムラサキインコ (1.2)
		チシマフジツボ (7.2)	ムラサキインコ (13.2)	コガモガイ (6.8)	チリハギガイ (2.1)	アラレタマキビ (3.9)	コガモガイ (1.7)	ムラサキインコ (4.4)	ムラサキガイ (0.9)
	中潮帯	チシマフジツボ (60.6)	チシマフジツボ (23.6)	ムラサキインコ (43.7)	ムラサキインコ (37.1)	ムラサキインコ (68.9)	エノキキリンザンゴイ (36.7)	エノキキリンザンゴイ (54.1)	ムラサキインコ (57.4)
		ムラサキインコ (17.8)	ムラサキインコ (20.8)	イワフジツボ (26.0)	チリハギガイ (31.6)	エノキキリンザンゴイ (15.5)	ムラサキインコ (22.5)	ムラサキインコ (22.9)	イワフジツボ (15.4)
		イワフジツボ (9.0)	ムラサキイガイ (20.4)	ムラサキイガイ (11.5)	イワフジツボ (21.3)	コガモガイ (3.7)	イワフジツボ (13.7)	ケハダヒガラガイ属 (3.5)	コガモガイ (9.3)
	低潮帯	ムラサキインコ (26.1)	ムラサキインコ (19.9)	チャツボ (17.4)	Caprella spp. (24.9)	Dodecaceria sp. (54.9)	Caprella spp. (36.9)	チャツボ (20.4)	Dodecaceria sp. (51.0)
		チシマフジツボ (17.5)	ムラサキイガイ (16.7)	ムラサキインコ (11.4)	シリス科 (14.1)	組形動物門 (5.9)	マルエラワレカラ (11.5)	イソゲンチャク目 (12.4)	シリス科 (12.7)
		シリス科 (13.9)	チシマフジツボ (12.5)	タモトガイ科 (8.0)	チャツボ (8.2)	シリス科 (5.0)	Dodecaceria sp. (8.8)	ツルヒゴカイ (9.3)	テングヨコエビ科 (3.6)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (93.5)	Caprella spp. (35.1)	Dodecaceria sp. (68.7)	Dodecaceria sp. (74.0)	Dodecaceria sp. (18.0)	Caprella spp. (22.4)	Dodecaceria sp. (62.9)	Dodecaceria sp. (80.5)
		フサゴカイ科 (1.0)	ニホンソコエビ (7.8)	チャツボ (9.9)	スナナリヨコエビ (9.4)	シリス科 (10.9)	Polycheria sp. (14.3)	Polycheria sp. (7.5)	Gammaropsis sp. (4.2)
		エノキキリンザンゴイ (1.0)	Dodecaceria sp. (7.8)	エノキキリンザンゴイ (4.0)	エノキキリンザンゴイ (4.0)	ステエラ科 (9.3)	カマキリヨコエビ (7.6)	Lumbrineris sp. (4.2)	スナナリヨコエビ (2.4)

区分		発電所前面海域							
測点		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種数	高潮帯	8	7	10	9	9	8	10	12
	中潮帯	24	23	23	19	21	23	30	27
	低潮帯	41	50	50	43	37	57	53	46
	潮下帯	42	63	59	45	46	59	49	49
出現個体数	高潮帯	1,202	2,114	1,796	6,450	1,238	810	886	1,444
	中潮帯	2,126	1,800	1,670	514	4,054	3,298	1,830	1,424
	低潮帯	1,996	2,830	784	924	1,064	1,735	1,446	376
	潮下帯	1,982	4,613	1,040	1,676	4,983	568	1,604	650
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (60.6)	イワフジツボ (65.1)	イワフジツボ (75.6)	イワフジツボ (68.8)	イワフジツボ (92.7)	イワフジツボ (84.2)	イワフジツボ (90.7)	イワフジツボ (66.9)
		ムラサキインコ (17.1)	ムラサキインコ (25.5)	コガモガイ (9.2)	ムラサキインコ (12.5)	コガモガイ (3.9)	チシマフジツボ (5.9)	チリハギガイ (2.3)	チリハギガイ (24.4)
		チリハギガイ (15.3)	チリハギガイ (6.3)	ムラサキインコ (7.9)	チリハギガイ (8.4)	チシマフジツボ (1.6)	コガモガイ (3.7)	コガモガイ (2.0)	ムラサキインコ (10.1)
	中潮帯	エノキキリンザンゴイ (45.2)	チシマフジツボ (57.8)	イワフジツボ (60.4)	エノキキリンザンゴイ (28.0)	チシマフジツボ (72.0)	チシマフジツボ (55.1)	ムラサキイガイ (23.5)	ムラサキインコ (28.5)
		ムラサキインコ (24.1)	ムラサキインコ (9.4)	ムラサキインコ (8.5)	イワフジツボ (10.1)	ムラサキインコ (11.2)	ムラサキインコ (12.8)	ムラサキインコ (21.3)	イワフジツボ (18.5)
		チシマフジツボ (9.3)	ムラサキイガイ (9.1)	エノキキリンザンゴイ (8.0)	ムラサキイガイ (9.7)	コガモガイ (4.8)	ムラサキイガイ (8.1)	エノキキリンザンゴイ (14.3)	チリハギガイ (15.2)
	低潮帯	ムラサキインコ (22.6)	Caprella spp. (26.1)	チャツボ (25.8)	シリス科 (17.1)	チシマフジツボ (44.6)	Caprella spp. (15.2)	シリス科 (17.6)	Hyale sp. (16.0)
		シリケンウミセミ (10.2)	Polycheria sp. (9.6)	エノキキリンザンゴイ (19.4)	チャツボ (12.6)	Hyale sp. (8.8)	チシマフジツボ (13.4)	Caprella spp. (16.6)	シリス科 (15.7)
		サンバゴカイ科 (6.2)	カマキリヨコエビ (8.4)	シリス科 (11.0)	Hyale sp. (8.9)	エノキキリンザンゴイ (6.6)	シリス科 (10.4)	スナナリヨコエビ (10.9)	シリケンウミセミ (11.2)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (45.3)	Caprella spp. (26.0)	チャツボ (39.2)	チャツボ (20.0)	Dodecaceria sp. (62.0)	Gammaropsis sp. (12.7)	スナナリヨコエビ (37.5)	イソヨコエビ (14.5)
		チャツボ (10.6)	ムラサキイガイ (16.0)	エノキキリンザンゴイ (8.1)	スナナリヨコエビ (17.7)	Caprella spp. (8.5)	カマキリヨコエビ (10.2)	シリス科 (11.3)	組形動物門 (11.4)
		アオラ科 (7.7)	マルエラワレカラ (13.3)	Polycheria sp. (7.0)	エノキキリンザンゴイ (13.6)	カマキリヨコエビ (5.3)	Photis sp. (8.8)	エノキキリンザンゴイ (10.3)	Caprella spp. (7.1)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。  
 2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。  
 3 ( )内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。



St. 27

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 イソノカワ目 サビ亜科 サンゴモ亜科 ワカメ				
動物 アマミダガサ科 イワフジツボ ムラサキイガイ ムラサキイソコ チシマフジツボ チシマフジツボ イソキンチャク目				
海綿動物門 カンザシゴカイ科				
イソキンチャク目				
カンザシゴカイ科				

St. 28

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 サンゴモ亜科 ワカメ サビ亜科				
動物 イワノカワ目 イワフジツボ イソキンチャク目				
海綿動物門 カンザシゴカイ科				
イソキンチャク目				
カンザシゴカイ科				

St. 29

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 サビ亜科				
動物 イソノカワ目 イワノカワ目 アラレタマキビ イワフジツボ				
海綿動物門 カンザシゴカイ科				
カンザシゴカイ科				

St. 30

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ペリヒバ サンゴモ亜科 ワカメ サビ亜科				
動物 ムラサキイガイ ムラサキイソコ チシマフジツボ イワフジツボ カンザシゴカイ科				
海綿動物門 ムラサキイソコ				
ムラサキイソコ				
カンザシゴカイ科				

St. 31

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ペリヒバ ワカメ サビ亜科				
動物 イタボガキ科 カイノリ サンゴモ亜科				
海綿動物門 ムラサキイソコ ムラサキイソコ イソキンチャク目 ヒドロ虫綱				
イソキンチャク目				
ヒドロ虫綱				
ムラサキイソコ				
イソキンチャク目				
ムラサキイソコ				
イソキンチャク目				
エラコ				
チヨクムシ				

St. 32

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ペリヒバ サンゴモ亜科 ワカメ				
動物 サビ亜科 チシマフジツボ イワフジツボ カンザシゴカイ科				
海綿動物門 ムラサキイガイ ムラサキイソコ				
ムラサキイソコ				
ムラサキイガイ				
イソキンチャク目				
海綿動物門				
海綿動物門				

St. 33

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 ワシノカメ サンゴモ亜科 ワカメ				
動物 サビ亜科 イワノカワ目 イギス科 フクロノリ アラメ				
海綿動物門 カンザシゴカイ科				
カンザシゴカイ科				
ヒドロ虫綱				
イワフジツボ				
チシマフジツボ				
ムラサキイガイ				

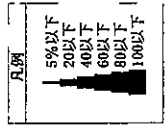
St. 34

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物 イソノカワ目 オバケサ サビ亜科				
動物 エソノネシモク マクサ イボツノマタ ハリガネ				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成26年8月4日～8月22日





St. 27

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
イビヒバ				■
サビ亜科				
アマシグサ科				
動物				
イワフジツボ	■	■		
ムラサキイガイ				
ムラサキイノコ				
クロフジツボ				
海綿動物門				
イソギンチャク目				
カンザシコカイ科				
イトマキヒトデ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
キタムラサキウニ				

St. 28

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サンゴモ亜科				
アカハ				
アマシグサ科				
サビ亜科				
チシマフジツボ				
イワフジツボ	■	■		
動物				
カンザシコカイ科				
イガイ				

St. 29

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イワノカワ属				
タマキビガイ科				
イワフジツボ	■	■		
チシマフジツボ				
動物				
カンザシコカイ科				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				

St. 30

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
サビ亜科				
カイノリ				
サンゴモ亜科				
アミシグサ科				
イワノカワ属				
イワノカワ目				
動物				
ムラサキイガイ	■	■		
ムラサキイノコ				
カンザシコカイ科				
チシマフジツボ				
イワフジツボ	■	■		
チゴケムシ				

St. 31

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
サンゴモ亜科				
サビ亜科				
エンノネシモク				
動物				
イワフジツボ	■	■		
カンザシコカイ科				
ムラサキイノコ				
ムラサキイガイ				
イソギンチャク目				
エロコ				
チゴケムシ				
キタムラサキウニ				

St. 32

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
サンゴモ亜科				
サビ亜科				
ムラサキイノコ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ	■	■		
カンザシコカイ科				
ムラサキイガイ				
イソギンチャク目				
チゴケムシ				
海綿動物門				
キタムラサキウニ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				

St. 33

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				
サビ亜科				
コスシフジツボ				
サンゴモ亜科				
動物				
ムラサキイノコ				
チシマフジツボ				
イワフジツボ	■	■		
イソギンチャク目				
カンザシコカイ科				
チゴケムシ				
海鞘亜綱(群体ホヤ類)				
ヒドロ虫綱				

St. 34

種名	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				
イワノカワ属				
イワノカワ目				
イギス科				
動物				
マクサ				
ムカデノリ科				
イボツノマタ				
ハリガネ				
カンザシコカイ科				
海綿動物門				

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図II-7-1(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成26年11月5日～11月18日



St. 27

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科	■			■
アマノリ属				
動物				
イワフジツボ	■	■	■	
ムラサキイガイ		■	■	
ムラサキイガイ		■	■	
ムラサキイガイ		■	■	
イワフジツボ	■	■	■	
カンザシゴカイ科			■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
海綿動物門			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

St. 28

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
アマノリ属				
動物				
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イワフジツボ	■	■	■	
カンザシゴカイ科			■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
海綿動物門			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

St. 29

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
アマノリ属				
動物				
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イワフジツボ	■	■	■	
カンザシゴカイ科			■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
海綿動物門			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

St. 30

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
サビ亜科				■
アマノリ属				
動物				
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イワフジツボ	■	■	■	
カンザシゴカイ科			■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
海綿動物門			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

St. 31

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
マツモ				■
ピリヒバ				■
アマノリ属				
動物				
エソノネシモク			■	
サビ亜科				■
サンゴモ亜科				■
カンザシゴカイ科			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イタボガキ科			■	
海綿動物門			■	
ヒドロ虫綱			■	
イソギンチャク目			■	
エラコ			■	

St. 32

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
アマノリ属				
ピリヒバ				■
マツモ				■
セイヨクハノリ属				
サビ亜科				■
サンゴモ亜科				■
カンザシゴカイ科			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イワフジツボ	■	■	■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
海綿動物門			■	
ヒドロ虫綱			■	
チゴケムシ			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

St. 33

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
ピリヒバ				■
マツモ				■
サビ亜科				■
サンゴモ亜科				■
カンザシゴカイ科			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
ムラサキイガイ			■	
イワフジツボ	■	■	■	
イソギンチャク目			■	
カンザシゴカイ科			■	
チゴケムシ			■	
海綿動物門(群体ホヤ類)			■	

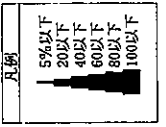
St. 34

種名	被度			
	高潮帯	中潮帯	低潮帯	潮下帯
植物				
オバクサ				■
サビ亜科				■
アマノリ属				
動物				
エソノネシモク			■	
マクサ				■
ワカサ				■
カンザシゴカイ科			■	
イソギンチャク目			■	
海綿動物門			■	
ワカサ				■
アババギンナンソウ				■
ハリガネ				■
ワカサ				■

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(4) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成27年2月7日～2月26日



表Ⅱ-8 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成27年2月7日~25日  
調査方法:3層採取(1m×1m方形特)

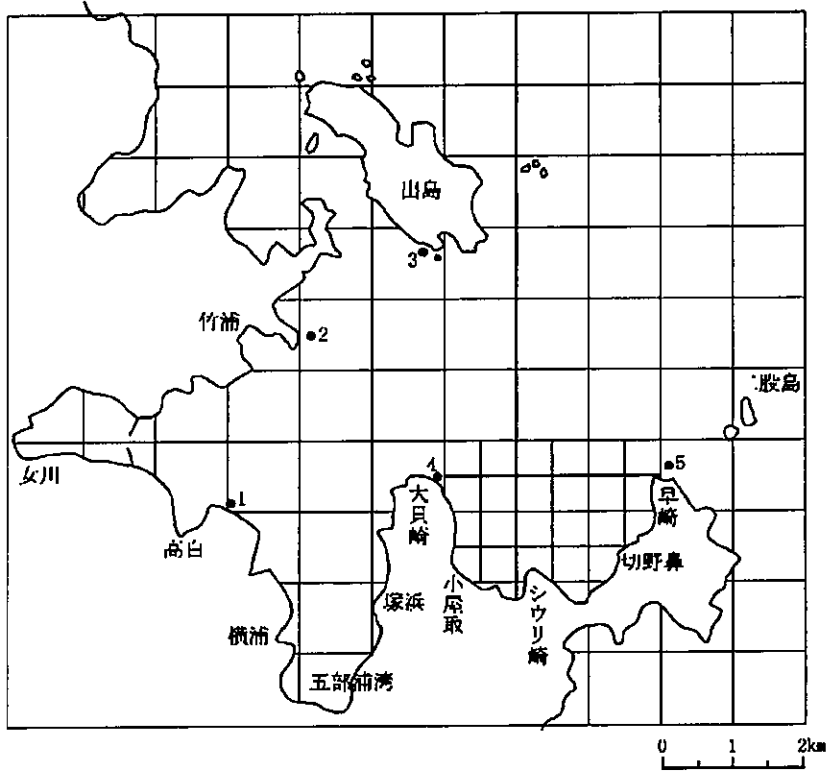
項目		区分 測点		発電所周辺海域																							
				湾奥 St.27				St.29				湾口 St.28				湾外 St.34											
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	2.2 (100.0)	-				-				-				354.0 (100.0)											
	藻	バルモフィラム属	-	-				-				-				-											
	植物	アオリ属	-	+				-				-				-											
	物	その他	ホソツユノイト	+	ハネモ属				+				-				-										
	藻	アラメ	-	-				-				-				1,291.6 (67.1)											
	植物	フシスジモク	-	-				-				-				548.7 (28.5)											
	藻	トゲモク	-	-				-				226.6 (99.7)				-											
	植物	アカモク	-	-				-				-				57.3 (3.0)											
	物	エゾノネジモク	-	-				-				-				21.4 (1.1)											
	種	その他	アミジグサ	0.4	ケウルシグサ				+				ケウルシグサ				0.3				フクリンアミジ				6.9		
現 種	藻	エツキイワノカワ	181.0 (96.4)	-				-				-				-											
	植物	マクサ	-	-				-				-				119.6 (44.7)											
	藻	トサカモドキ属	0.6 (0.3)	-				-				+				62.3 (23.3)											
	植物	イソキリ	-	-				-				39.2 (92.9)				-											
	物	ピリヒバ	+	-				-				-				20.3 (7.6)											
	種	その他	サエダ	1.6	ヨツガサネ				4.1				ハネソソ				1.4				アカバギンナンソウ				20.5		
藻	珪藻綱	-	-				0.7 (100.0)				-				-				0.1 (100.0)								
出 現 種 類 数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計									
	緑藻植物	2	-	-	2	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	1									
	褐藻植物	2	2	1	3	-	-	1	1	2	3	1	4	3	2	4	7										
	紅藻植物	13	21	20	29	3	1	5	6	9	15	17	27	16	19	16	28										
	黄色植物	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1									
合計	17	23	21	34	5	3	6	10	11	18	18	31	20	22	21	37											
出 現 湿 重 量	緑藻植物	2.2	-	-	2.2	+	+	-	+	-	-	-	-	332.8	21.2	-	354.0										
	褐藻植物	+	0.3	0.1	0.4	-	-	+	+	42.4	184.8	+	227.2	0.4	1310.4	615.5	1,926.3										
	紅藻植物	0.4	76.5	110.9	187.8	+	0.2	4.7	4.9	39.9	1.6	0.7	42.2	25.0	99.6	142.9	267.5										
	黄色植物	-	-	-	-	+	0.7	-	0.7	-	-	-	-	-	-	-	0.1	0.1									
	合計	2.6	76.8	111.0	190.4	+	0.9	4.7	5.6	82.3	186.4	0.7	269.4	358.2	1,431.2	758.5	2,547.9										

項目		区分 測点		発電所前面海域																											
				St.30				St.31				St.32				St.33															
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	21.4 (100.0)	-				-				15.2 (100.0)				0.9 (100.0)															
	藻	バルモフィラム属	-	-				0.2 (100.0)				-				-															
	植物	アオリ属	-	-				-				-				-															
	物	その他	-	-				ホソツユノイト				+				-															
	藻	アラメ	-	-				-				-				-															
	植物	フシスジモク	-	-				-				-				-															
	藻	トゲモク	-	-				-				-				-															
	植物	アカモク	31.9 (93.3)	-				-				-				-															
	物	エゾノネジモク	-	-				-				-				-															
	種	その他	ワカメ	1.2	セイヨウハバノリ				+				アミジグサ				0.2				アミジグサ				0.2						
現 種	藻	エツキイワノカワ	-	-				26.6 (92.7)				-				-															
	植物	マクサ	+	-				+				-				-															
	藻	トサカモドキ属	0.2 (4.7)	-				+				1.9 (20.0)				+															
	植物	イソキリ	+	-				0.9 (3.1)				-				2.9 (17.7)															
	物	ピリヒバ	0.4 (9.3)	-				-				-				+															
	種	その他	ハイヌスバノリ属	0.9	-				ハネソソ				0.7				スズシロノリ				3.0				スズシロノリ				6.3		
藻	珪藻綱	-	-				-				-				-				-												
出 現 種 類 数	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計													
	緑藻植物	1	1	-	1	-	-	2	2	-	1	1	1	1	-	1	-	1													
	褐藻植物	5	4	-	6	1	-	-	1	3	2	1	3	2	3	-	4														
	紅藻植物	14	14	19	28	5	8	11	20	14	20	14	25	14	12	18	26														
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
合計	20	19	19	35	6	8	13	23	17	23	16	29	16	16	18	31															
出 現 湿 重 量	緑藻植物	18.3	3.1	-	21.4	-	-	0.2	0.2	-	+	15.2	15.2	-	0.9	-	0.9														
	褐藻植物	33.0	1.2	-	34.2	+	-	-	+	0.1	0.2	0.1	0.4	+	0.2	-	0.2														
	紅藻植物	1.1	2.6	0.6	4.3	1.0	0.2	27.5	28.7	1.4	3.4	4.7	9.5	0.1	6.7	9.6	16.4														
	黄色植物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-														
	合計	52.4	6.9	0.6	59.9	1.0	0.2	27.7	28.9	1.5	3.6	20.0	25.1	0.1	7.8	9.6	17.5														

注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。  
2 表中の出現種類数を除く数値は、1m<sup>2</sup>当りの湿重量(g)を示す。  
3 ( )は出現比率を示す。  
4 「-」は出現しなかったことを示す。  
5 「+」は出現湿重量が0.1g/m<sup>2</sup>未満を示す。

測定者: 東北電力株式会社



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図 II - 8 漁業漁獲調査位置 (St. 1~5)

表Ⅱ-9-(1) 漁業漁獲調査結果(定置網)

調査年月日:平成26年5月25~26日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ツマリカスベ					2
サクラマス					2
ギンザケ					+
ウグイ					+
エゾイソアイナメ	実	実	実	実	+
ウミタナゴ					+
オキタナゴ					+
スズキ	施	施	施	施	15
メバル					+
ババガレイ					+
マコガレイ	せ	せ	せ	せ	+
ヒガンフグ					2
コモンフグ					+
マフグ	ず	ず	ず	ず	+
ダンゴイカ科					+
出現種類数					15
漁獲物総重量(kg)					21

調査年月日:平成26年8月27~28日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ					+
エゾイソアイナメ					+
ボラ					4
カンパチ	実	実	実	実	+
ブリ					27
メアジ					+
ゴマサバ	施	施	施	施	+
メバル					+
ヒラメ					3
コモンフグ	せ	せ	せ	せ	+
ゴマフグ					2
クロサバフグ					+
ガザミ	ず	ず	ず	ず	+
出現種類数					13
漁獲物総重量(kg)					36

調査年月日:平成26年11月19~20日

項目 \ 測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
サケ(シロザケ)					12
エゾイソアイナメ	実	実	実	実	+
ウミタナゴ					+
メバル	施	施	施	施	2
クサウオ					2
ヒガンフグ	せ	せ	せ	せ	+
コモンフグ					+
出現種類数	ず	ず	ず	ず	7
漁獲物総重量(kg)					16

注 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

表Ⅱ-9-(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成26年5月22~23日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マガレイ		3				1
ウミタナゴ			3			2
フサギンボ			1			
アイナメ			19	1	4	11
エゾイソアイナメ					1	
キツネメバル						1
ヒトデ		1	2			
マボヤ		2				
ニッポンヒトデ			1			
アスキジア科				3		
出現種類数		3	5	2	2	3
出現個体数/4反		6	26	4	5	14

調査年月日:平成26年8月25~26日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ		1				
ゴマサバ		1				
アイナメ		1		1	4	5
マコガレイ		1				
ギンザケ			1		1	
エゾイソアイナメ				1		
シログチ				2		
コチ				1		
ブリ					1	
ウミタナゴ					3	2
メバル					1	
フサギンボ						2
キツネメバル						1
サメハダヘイケガニ		1	8			
シヤコ		1	1			
ヒトデ		2	1		3	1
ツガルウニ			1			
ヒレガイ					1	5
キタムラサキウニ					2	1
出現種類数		7	5	4	8	7
出現個体数/4反		8	12	5	16	17

調査年月日:平成26年11月19~20日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
エゾイソアイナメ		2	1	6	1	
アイナメ		2	5	4	5	2
ブリ			1			
シログチ			1	7		
キツネメバル			1			
マガレイ			1			
マアジ					1	
ウミタナゴ					2	1
スズキ					8	
カナガシラ					1	
ウマツラハギ						4
キタムラサキウニ				1		2
出現種類数		2	6	4	6	4
出現個体数/4反		4	10	18	18	9

調査年月日:平成27年2月26~27日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガソカ		2	3		3	
マガレイ		1		2		
ウミタナゴ			3		4	12
フサギンボ			1			2
アイナメ			19		7	29
ババガレイ			1			
マコガレイ			1			
マイワシ				1		
カタクチイワシ				2		
エゾイソアイナメ						1
ヒメエソボラ		2	1			
トゲクリガニ		2				
ツガルウニ			1			
キタムラサキウニ			1		2	7
ニッポンヒトデ					1	
ミスダコ						1
出現種類数		4	9	3	5	6
出現個体数/4反		7	31	5	17	52

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:宮城県水産技術総合センター

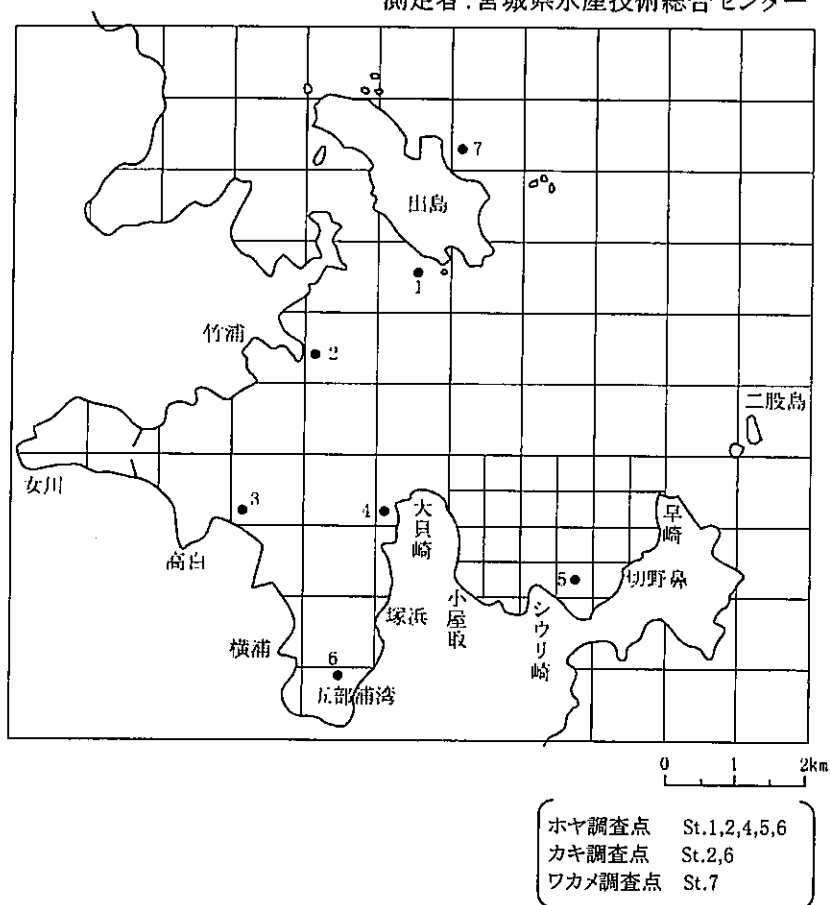


図 II - 9 養殖生物調査位置 (St. 1~7)

表Ⅱ-10 ホヤ測定結果

調査年月日：平成26年5月14～6月24日

測点	年令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	3	20	82.2	69.2	242.4	38.1	71.2	12.2	83.0	生育異常なし
2	3	20	83.5	65.7	229.9	36.5	75.3	10.4	86.2	生育異常なし
4	3	20	83.1	67.4	247.6	41.0	74.8	12.8	83.0	生育異常なし
5	3	20	85.0	64.6	225.2	39.5	73.7	13.6	81.6	生育異常なし
6	3	20	93.8	62.4	254.7	43.7	66.7	12.6	81.1	生育異常なし

表Ⅱ-11 カキ測定結果

調査年月日：平成27年2月17～18日

測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
2	1	20	61.8	126.2	29.3	119.3	77.8	20.5	3.5	82.9	生育異常なし
6	2	20	66.3	156.1	36.8	217.7	160.4	32.9	5.8	82.5	生育異常なし

表Ⅱ-12 ワカメ測定結果

調査年月日：平成27年3月16日

測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
7	20	244.5	200.5	101.0	538.7	0.52	生育異常なし